

近世

1 法令 150点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
146	1		享保20・3	1735	覚 (去り人來り人や寺の住僧が替 わる時も庄屋から大庄屋へ連 絡すること等)			紙	
108	1		寛延3・4	1750	(「弥以堅申付候」条目、切支 丹覚束なき者等について禁令)			紙	欠損
4	1		天保7・ 5・12	1836	以書付申遣候 (徳川民部卿様御逝去に付き、 明13日迄鳴物・殺生御停止)	郡所	金井源左衛門外6人	紙	
196	1		嘉永5・ 2・4	1852	以書付申遣候 (「穩便の義」の容認)	郡所	上条覚左衛門外4人	紙	
214	1		明治2・6	1869	犬飼新田村 (金札開弘についての請書)	成相組犬飼新田村 庄屋 河野勘右衛門	藤森善一郎	縦帳	12人連印
232	1		明治2・6	1869	上 熊倉村 (金札開弘についての請書)	成相組熊倉村 庄屋 丸山左衛門 高木 幾野右衛門外	藤森善市郎	縦帳	158人連印
233	1		明治2・6	1869	上 高松村 (金札開弘についての請書)	高松村 高山元十郎 外	藤森善一郎	縦帳	96人連印
234	1		明治2・6	1869	犬飼新田村 (金札開弘についての請書)	庄屋 河野勘右衛門 外11人	藤森善一郎	縦帳	12人連印
235	1		明治2・6	1869	上 下平瀬村 (金札開弘についての請書)	庄屋 松尾徳兵衛外	藤森善一郎	縦帳	115人連印
236	1		明治2・6	1869	上 青嶋村 (金札開弘についての請書)	庄屋 小原覚之助 佐代十外	藤森善一郎	縦帳	104人連印

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
344	1		明治2・6	1869	朝廷ヨリ被仰出候金札通用御請書 (金札公布に関わる通達)	成相組新田町村 庄 屋 藤森武兵衛 同 藤森與兵衛外2人 及び村方80人	藤森善一郎	縦帳	85人連印
347	1		明治2・6	1869	上 成相組小海渡村 (金札開弘に関わる布告文とそ の請書)	成相組小海渡村 庄 屋 横山喜右衛門外 17人	藤森善一郎	縦帳	18人連印
384	1		明治2・6	1869	上 成相組下村 (金札開弘についての請書)	庄屋 犬飼林蔵 与 頭 清兵衛	藤森善一郎	綴	31人連印
385	1		明治2・6	1869	上 上平瀬村 (金札開弘についての請書)	成相組上平瀬村 庄 屋 望月五郎左衛門 外	藤森善一郎	綴	17人連印
386	1		明治2・6	1869	上 中曽根村 (金札開弘についての請書)	成相組中曽根村 竹 内孫左衛門外	藤森善一郎	綴	100人連印
388	1		明治2・6	1869	上 成相組成相町村 (金札開弘についての請書)	成相組成相町村 庄 屋 笠原治兵衛外	藤森善一郎	綴	63人連印
389	1		明治2・6	1869	上 成相組本村 (金札開弘についての請書)	成相組本村 庄屋 丸山甚之助外	藤森善一郎	綴	50人連印
390	1		明治2・6	1869	上 成相組南中村 (金札開弘についての請書)	成相組南中村 庄屋 犬飼丈助外	藤森善一郎	綴	38人連印
391	1		明治2・6	1869	上 飯田村 (金札開弘についての請書)	成相組飯田村 庄屋 飯田嘉一郎外	藤森善一郎	綴	103人連印
392	1		明治2・6	1869	上 成相組上鳥羽村 (金札開弘についての請書)	成相組上鳥羽村 庄 屋 吉左衛門 鳥羽 三郎右衛門外	藤森善一郎	綴	58人連印

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
395	1		明治2・6	1869	上 岩岡村 (金札開弘についての請書)	成相組岩岡村 庄屋 隆一郎外	藤森善一郎	綴	72人連印
396	1		明治2・6	1869	上 成相組北中村 (金札開弘についての請書)	成相組北中村 源七 外	藤森善一郎	綴	26人連印
399	1		明治2・6	1869	上 北方村 (金札開弘についての請書)	成相組北方村 庄屋 喜多治外	藤森善一郎	綴	46人連印
387	1		明治2・7	1869	上 小宮村 (金札開弘についての請書)	成相組小宮村 庄屋 小重郎外	藤森善一郎	綴	68人連印
393	1		明治2・7	1869	上 成相組下鳥羽村 (金札開弘についての請書)	成相組下鳥羽村 西 澤藤右衛門 細田権 十郎外	藤森善一郎	綴	109人連印
394	1		明治2・7	1869	上 成相組真々部村 (金札開弘についての請書)	成相組真々部村 庄屋 市左衛門外	藤森善一郎	綴	112人連印
398	1		明治2・7	1869	上 町村 (金札開弘についての請書)	成相組町村 庄屋 濱口五兵衛外	藤森善一郎	綴	54人連印
3	1		卯4月14日	—	以書付申遣候 (小宮村与傳次への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
5	1		酉11月5日	—	以書付申遣候 (10兩につき靱17俵は金納、18 俵は買納とすることの触状)	久野又太夫	藤森善太夫外3人	紙	
6	1		卯12月21 日	—	以書付申遣候 (新田町村役人を印形持参の上 召連れること)	郡所	藤森善太夫	紙	
7	1		卯12月10 日	—	以書付申遣候 (高松村与茂吉の兄初弥を召連 れ、村役人が同道し出頭する こと)	郡所	藤森善太夫	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
8	1		亥5月晦日	—	以書付申遣候 (小宮村平左衛門の母いよに用事があるから、村役人同道で出頭すること)	郡所	藤森善太夫	紙	
9	1		亥8月28日	—	以書付申遣候 (下鳥羽村与頭清次郎と倅の永吉に用事があるので、村役人同道にて罷出ること)	久野又太夫	藤森善太夫	紙	
10	1		戌2月5日	—	以書付申遣候 (麻上下着用で罷出ること)	郡所	藤森善太夫	紙	
11	1		酉7月11日	—	以書付申遣候 (獨礼一統礼・献上物の帳面の提出)	郡所	金井源左衛門外7人	紙	
12	1		亥3月13日	—	以書付申遣候 (望月五郎右衛門外3人への召出し状)	表勘定所	藤森善兵衛	紙	
13	1		亥9月14日	—	以書付申遣候 (本村与頭平之丞外6人への召出し状)	久野又太夫	藤森善太夫	紙	
14	1		亥12月7日	—	以書付申遣候 (新田町村亀蔵への召出し状、印形持参のこと)	郡所	藤森善太夫	紙	
16	1		未6月16日	—	以書付申遣候 (上鳥羽村利喜弥の呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
17	1		酉10月1日	—	以書付申遣候 (水汲村儀左衛門の呼出し状)	郡所	金井源左衛門	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
19	1		亥12月15日	—	以書付申遣候 (本村庄屋丸山七之丞への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
23	1		亥9月19日	—	以書付申遣候 (本村の7人と村役人に対する呼出し状)	久野又太夫	藤森善太夫	紙	
29	1		卯12月21日	—	以書付申遣候 (中曾根村庄屋宮澤源治郎外7人の呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
36	1		亥5月18日	—	以書付申遣候 (飯田村の飯田新右衛門と新田町村の藤森与兵衛への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
56	1		亥10月20日	—	以書付申遣候 (下平瀬村左市を召連れ出頭のこと)	表勘定所	藤森善太夫	紙	
58	1		亥6月28日	—	以書付申遣候 (出頭命令書)	郡所	藤森善太夫	紙	
66	1		酉11月11日	—	以書付申遣候 (下平瀬村徳兵衛外9人に御用の儀)	郡所	藤森善太夫	紙	
67	1		亥12月8日	—	以書付申遣候 (万右衛門が増田九左衛門に改名した通知)	郡所	金井源左衛門外7人	紙	
68	1		亥8月8日	—	以書付申遣候 (西丸御普請御手伝御用の触れ)	郡所	金井源左衛門外7人	紙	
69	1		亥12月8日	—	以書付申遣候 (規定外の商品の売捌きについて詮議のお触れ)	郡所	金井源左衛門外7人	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
72	1		卯6月16日	—	以書付申遣候 (下鳥羽村長蔵・庄兵衛への出頭通達)	郡所	藤森善太夫	紙	
73	1		11月10日	—	以書付申遣候 (御立値段の触れ)	喜多村熊太夫	藤森善太夫外3人	紙	
74	1		亥10月15日	—	以書付申遣候 (下平瀬村多蔵への出頭通達)	郡所	藤森善太夫	紙	
82	1		卯9月24日	—	以書付申遣候 (小宮村覚四郎と役人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
83	1		卯9月24日	—	以書付申遣候 (高松村役人へ呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
84	1		戌4月7日	—	以書付申遣候 (小柴村庄屋松口勘之丞へ呼出し状)	郡所	上条覚左衛門	紙	
85	1		卯12月23日	—	以書付申遣候 (飯田村下鳥羽村の組合員へ呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
86	1		卯12月8日	—	以書付申遣候 (北方村忠兵衛外3人と町村金兵衛への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
87	1		卯8月24日	—	以書付申遣候 (小宮村覚四郎へ呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
89	1		亥9月25日	—	以書付申遣候 (青嶋村才治への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
90	1		亥10月13日	—	以書付申遣候 (渡場出人足の件)	郡所	藤森善太夫外3人	紙	
91	1		酉11月5日	—	(上野組各村の村人への呼出し状)	郡所	中沢権次郎	紙	破損、追記・麻袴の準備
92	1		戌9月19日	—	以書付申遣候 (新田町村由之丞への呼出し状)	河原曾一右衛門	藤森善太夫	紙	嘉永3年の代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
93	1		亥2月4日	—	以書付申遣候 (白大豆・黒大豆の入札・支払について)	河原曾一右衛門	等々力傳右衛門外3人	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
94	1		戌3月	—	以書付申遣候 (青嶋村□□□への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
95	1		戌12月23日	—	以書付申遣候 (村名と人名を記載、25日朝5ツに出頭)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
96	1		戌12月14日	—	以書付申遣候 (青嶋村の6人に呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
97	1		戌12月9日	—	以書付申遣候 (青嶋村の岩吉と兼松伴政右衛門への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
98	1		戌11月14日	—	以書付申遣候 (上鳥羽村熊蔵・下鳥羽村糸蔵への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
99	1		戌10月8日	—	以書付申遣候 (青嶋村専念寺への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
100	1		戌12月23日	—	以書付申遣候 (成相町村外4ヶ村の各1人に対する呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
101	1		戌3月6日	—	以書付申遣候 (青嶋村4人成相町村5人と役人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
102	1		戌10月29日	—	以書付申遣候 (南中村1人と青嶋村1人への呼出し状)	表勘定所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
103	1		戌9月4日	—	以書付申遣候 (高松村1人南中村1人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
104	1		戌8月4日	—	以書付申遣候 (新田町村12人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
105	1		戌2月19日	—	以書付申遣候 (青嶋村7人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。虫食い
133	1		子2月20日	—	以書付申遣候外2通 (呼出し状)	郡所 篠田武右衛門	西澤九之丞 栗林七郎右衛門	紙	
134	1		戌2月10日	—	以書付申遣候 (18ヶ村への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
135	1		戌6月8日	—	以書付申遣候 (青嶋村十蔵倅小右衛門への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
136	1		戌5月9日	—	以書付申遣候 (犬飼新田村繁次郎の呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
137	1		戌4月15日	—	以書付申遣候 (新田町村の庄屋2人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
138	1		6月26日	—	以書付申遣候 (中曾根村十郎兵衛と源三郎への呼出し状)	河原曾一右衛門	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
139	1		戌8月31日	—	以書付申遣候	郡所	隆内事 高橋隆蔵	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
144	1		亥6月10日	—	以書付申遣候 (高松村伊助弟留弥への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	破損
157	1		未12月23日	—	以書付申遣候 (高松村忠左衛門への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	虫食い
160	1		亥7月20日	—	以書付申遣候	表勘定所	藤森□□□	紙	虫食い
161	1		亥2月3日	—	以書付申遣候 (本村庄屋丸山七之丞外4人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
162	1		亥11月1日	—	以書付申遣候 (青嶋村才治への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
163	1		亥9月24日	—	以書付申遣候 (本村久太郎の使用人、千代松への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
165	1		卯11月13日	—	以書付申遣候 (藤森与兵衛外3人、麻袴にて罷出るべし)	郡所	藤森善太夫	紙	
166	1		卯12月9日	—	以書付申遣候 (高松村与茂吉への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
167	1		戌4月晦日	—	以書付申遣候 (中曾根村彦四郎への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
168	1		卯4月6日	—	以書付申遣候 (岩岡村庄屋甚左衛門への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
169	1		卯7月26日	—	以書付申遣候 (細萱村藤左衛門外6人と村役人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
170	1		酉11月5日	—	以書付申遣候 (出川刑場での仕置を見物)	郡所	折井伴右衛門 上原 覚左衛門 藤森善太夫	紙	
171	1		戌5月25日	—	以書付申遣候 (青嶋村十蔵忰小右衛門への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
172	1		卯12月22日	—	以書付申遣候 (中曾根村永蔵と同村庄屋組頭への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
173	1		戌12月23日	—	以書付申遣候 (金井源右衛門外11人への出頭命令)	郡所	金井源右衛門外11人	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
174	1		子2月9日	—	以書付申遣候 (賞賜のため、13ヶ村67人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	破損
175	1		卯12月21日	—	以書付申遣候 (3ヶ村5人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
176	1		戌2月10日	—	以書付申遣候 (真々部村庄屋外3人・南中村与頭・中曾根村庄屋外1人・下平瀬村庄屋への呼出し状)	表勘定所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
181	1		戌2月10日	—	以書付申遣候 (熊倉村庄屋与頭長百姓作世話・中曾根村庄屋・飯田村庄屋への呼出)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
182	1		戌5月21日	—	以書付申遣候 (高松村高松寺への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
183	1		戌5月29日	—	以書付申遣候 (真々部村此右衛門と孫兵衛への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
184	1		戌6月13日	—	以書付申遣候 (南中村丈助への呼出し状)	喜多村熊太夫籠居ニ付篠田武右衛門	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
185	1		戌8月13日	—	以書付申遣候 (飯田村助右衛門娘みさの呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。
186	1		戌8月16日	—	以書付申遣候 (下平瀬村2人・高松村2人・岩岡村1人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあり。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
191	1		亥9月21日	—	以書付申遣候 (中曾根村仲三郎外9人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
192	1		子2月23日	—	以書付申遣候 (熊倉村丞四郎への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
194	1		未6月4日	—	以書付申遣候 (熊倉村東学院への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
195	1		亥7月21日	—	以書付申遣候 (本村兼吉外5人への呼出し状)	久野又太夫	藤森善太夫	紙	
197	1		亥11月11日	—	以書付申遣候 (中曾根村彦四郎への呼出し状)	表勘定所	藤森善太夫	紙	
198	1		子1月14日	—	以書付申遣候 (寺院へ御目見の日限)	郡所	金井原左衛門外8人	紙	
199	1		亥8月27日	—	以書付申遣候 (出川での盗賊御仕置について)	郡所	中田九郎左衛門外2人	紙	
200	1		子1月3日	—	以書付申遣候 (殿様逝去の忌明けについて)	郡所	金井源左衛門外7人	紙	
201	1		亥10月13日	—	以書付申遣候 (高松村彦右衛門と小宮村与兵衛倅増吉への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
202	1		卯12月21日	—	以書付申遣候 (成相町村役人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	虫食い
203	1		亥10月15日	—	以書付申遣候 (三溝村大籠場と堀米渡場人足について)	郡所	藤森善太夫外3人	紙	破損

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
204	1		亥1月14日	—	以書付申遣候	久野又太夫	藤森善太夫	紙	
205	1		卯12月21日	—	以書付申遣候 (小海渡村牧三郎外41人と村役人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
206	1		亥6月26日	—	以書付申遣候 (犬飼新田村善兵衛悱文蔵への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
207	1		亥9月3日	—	以書付申遣候 (新田町村亀吉への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
208	1		卯4月1日	—	以書付申遣候 (高松村庄屋高松綱五郎外7人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
209	1		酉11月20日	—	以書付申遣候 (法蔵寺外4ヶ寺への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
210	1		巳7月24日	—	以書付申遣候 (熊倉村庄屋高木森之右衛門への呼出し状)	民政局	藤森善一郎	紙	一部破損
211	1		亥9月20日	—	以書付申遣候 (熊倉村の5人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
212	1		卯12月3日	—	以書付申遣候 (飯田村数之助女房いしの呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
213	1		3月29日	—	以書付申遣候 (熊倉村民之助と中曾根村の2人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	虫食い
251	1		酉5月20日	—	以書付申遣候 (小宮村与頭儀十への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	虫食い

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
252	1		卯4月1日	—	以書付申遣候 (法蔵寺外8ヶ寺への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
253	1		亥12月3日	—	以書付申遣候 (下平瀬村利久次外19人への呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
254	1		戌7月8日	—	以書付申遣候 (小宮村高松村組合、梓川寄普請を 書面に従って施工の事とその資材の書上)	喜多村熊太夫籠居ニ付 河原曾一右衛門	藤森善太夫	紙	虫食い
256	1		亥11月8日	—	以書付申遣候 (氷室村外10ヶ村への薪の徴収通知)	表勘定所	藤森善太夫 平林善兵衛	紙	薪(諸税)
257	1		亥11月9日	—	以書付申遣候 (岩岡村への薪98才の追徴通知)	表勘定所	藤森善太夫	紙	薪(諸税)
258	1		亥12月19日	—	以書付申遣候 (小宮村外4ヶ村への薪の追徴通知)	表勘定所	藤森善太夫 平林善兵衛	紙	薪(諸税)
276	1		卯12月22日	—	以書付申遣候 (小宮村久太郎外4人への呼出し状)	表勘定所	藤森善太夫	紙	
282	1		亥9月4日	—	以書付□□候(申遣カ) (岩岡村庄屋岩岡伴次郎外3人への呼出し状)	□□□右衛門	藤森善太夫	紙	虫食い
284	1		8月18日	—	以書付申遣候 (本村弥五郎外5人への呼出し状)	久野又太夫	藤森善太夫	紙	
285	1		7月25日	—	以書付申遣候 (熊倉村傳兵衛への呼出し状)	久野又太夫	藤森善太夫	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
286	1		西12月17日	—	以書付申遣候 (本村覚次郎への呼出し状)	久野又太夫	藤森善太夫	紙	虫食い
461	1		亥7月8日	—	以書付申遣候 (呼出し状)	郡所	藤森善太夫	紙	
18	1		年代不詳	—	(本村の兼五郎・三代蔵・喜三郎・又太郎・鶴蔵の印形を持参するようにとの申付書)			紙	
70	1		年代不詳	—	以書付申付候 (松平越中守御母堂様逝去に伴う諸事慎みのお触れ)	郡所	上條覚左衛門外4人	紙	
71	1		年代不詳	—	(大庄屋・村役人への達し内容)			横帳	
80	1		年代不詳	—	以書付申遣候 (岩岡村役人外3人の呼出し状)	表勘定所	藤森善太夫	紙	
81	1		年代不詳	—	以書付申遣候 (本村新右衛門への呼出し状)	安江郡左衛門	藤森善太夫	紙	
140	1		年代不詳	—	以書付申遣候 (新田町村御用達藤森与兵衛と飯田村飯田新右衛門への呼出し状)	表勘定所	藤森善太夫	紙	嘉永3年代官所勘定所よりの書付の束の中にあ り。虫食い
164	1		年代不詳	—	以書付申遣候 (岩岡村役人及び一日市場村孫四郎外2人への呼出し状)	表勘定所	藤森善太夫	紙	
422	1		年代不詳	—	以書付申遣候	郡所カ	飯田村 庄屋 飯田 惣左衛門	紙	後半部欠損
503	1		年代不詳	—	差上申御請書之事 (条目請書)			紙	断簡(表題と6項目の み、後ろ部分破損)

2 制規 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
2	2		年代不詳	—	成相組定 (人足の給金について)			紙	
491	2		年代不詳	—	(村定の写、7ヶ条)			紙	一部破損

3 幕政・藩政 26点 藩政 (1)差出帳等 2点 (2)御用金 19点 (3)郷夫等 1点 (4)その他 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
471	3	1	嘉永4	1851	袖珍有司武鑑 全 (江戸時代の大名・旗本等の官位・知行高・家紋・旗指物等の記録)			綴	袖の中に入れて持ち歩くことができる小型本
606	3	1	年代不詳	—	文政武鑑			綴	小型本(16cm×7cm)
563	3	2	嘉永7・1	1854	覚 (小宮村の小七以下3人の推薦状)	小宮村 役人	藤森	紙	No.562、564と一緒に包まれている。
565	3	2	安政元・1・19	1854	(熊倉村与頭染右衛門と五人組頭弥五右衛門への御褒美頂戴の推薦状)	熊倉村 庄屋 幾野 右衛門	藤森善太夫	紙	下書
562	3	2	安政2・1	1855	(由蔵・喜代三郎に対する表彰のための推薦状)	成相組中曾根村 庄 屋 宮沢源次郎	藤森善太夫	紙	No.563、564と一緒に包まれている。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
418	3	2	慶応4・2	1868	成相組熊倉村急御才覚上達人別書上帳 (合計100両1分を84人が拠出し、受判を押印)	熊倉村庄屋 高山綱五郎外3人	藤森善兵衛	横帳	
420	3	2	慶応4・2	1868	御用金高割人別書上帳	成相組下鳥羽村 庄屋 細田権十郎	藤森善兵衛	横帳	
417	3	2	慶応4・3	1868	御用金人別御請印帳	成相組下村 庄屋 犬飼林蔵	藤森善兵衛	横帳	
356	3	2	明治元	1868	献金高并御賞頂戴人別書上帳 成相組	成相組		横帳	虫食い
25	3	2	丑2月3日	—	覚 (真々部村の由左衛門と次兵衛 両人の賞賜推薦状)	真々部村庄屋 市弥 飯田惣左衛門	藤森善太夫	紙	
26	3	2	甲寅1月	—	覚 (下村の新次郎に対する賞賜推 薦状)	成相組下村 庄屋 太忠治	藤森善太夫	紙	
27	3	2	寅1月	—	覚 (留吉の賞賜推薦状)	青嶋村役人	藤森善太夫	紙	
28	3	2	寅1月	—	(南中村源十弟定七、弥五右衛 門妻すみの賞賜推薦状)	成相組南中村役人	藤森善太夫	紙	
109	3	2	庚午12月 20日	—	(賞賜の目録、格別出精=付真 綿3袋下賜)	松本藩庁	藤森善兵衛	紙	包紙付
143	3	2	子6月24日	—	(永続金の請取証)	通用方		紙	虫食い
261	3	2	午12月25 日	—	覚 (金83両2分2朱、銀2匁の受領 覚)	吟味役	保高組	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
262	3	2	午12月25日	—	覚 (金133両、銀7分5厘の受領覚)	吟味役	成相組	紙	
263	3	2	午12月25日	—	覚 (金100両、青嶋村外8ヶ村受領覚)	吟味役	青嶋村・南中村・高松村・飯田村・七日市場村・中萱村・楡村・立田村・荒井村	紙	
486	3	2	2月15日	—	(賞志者推薦の下書)	熊倉村庄屋 高木幾右衛門	藤森善太夫	紙	
564	3	2	寅1月	—	覚 (□次郎・うなの賞賜推薦状)	新田町村 役人		紙	No.562、563と一緒に包まれている。虫食い
241	3	2	年代不詳	—	御用金割 (御用金の割付の記録)			横帳	破損
290	3	3	文政4・5・13	1821	巳御中間仕添割賦帳 (4貫911匁7分5厘を21ヶ村に割賦)	惣代 本村 新田町村 犬飼新田村		横帳	
291	3	4	永禄12・1・5	1569	宛行状	山縣三郎兵衛尉	藤森主計	紙	写、「信州佐久郡畑村三百貫被下者也」とある。
691	3	4	元治2	1865	御役人附早見 (幕府の役人の氏名簿)			綴	小冊子
302	3	4	明治元・12	1868	来春御目見帳 (明治元・慶応2・慶応3)	成相組		横帳	独御礼・一統御礼・寺社独御礼を人別に記入。列帳3冊綴
425	3	4	年代不詳	—	□□司武鑑 全 (役職銘鑑)			綴	横小帳(懐中本)、虫食い

4 村政 51点 (2)五人組 2点 (3)願書・書上帳等 46点 (4)村入用 1点 (5)御用留・雑事記等 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
228	4	2	嘉永3・2	1850	信州安曇郡 成相組町村五人組連判帳			縦帳	
705	4	2	嘉永5	1852	□□村五人組連判帳			縦帳	虫食い、破損
338	4	3	安永9・1	1780	御用萬□□□ (安永9年にあった諸事を書留 めたもの)	藤森□□		縦半	表紙虫食い
432	4	3	文政8・3	1825	成相組上平瀬村人別持高書上 帳	成相組上平瀬村 庄 屋 望月五郎左衛門		横帳	No.406と同綴
438	4	3	文政8・3	1825	成相組北方村人別持高書上帳	成相組北方村 庄屋 茂平次		横帳	No.406と同綴
444	4	3	文政8・3	1825	成相組岩岡村人別持高書上帳	成相組岩岡村 庄屋 伴次郎		横帳	No.406と同綴
445	4	3	文政8・3	1825	成相組真々部村人別持高書上 帳	成相組真々部村 紋 四郎 林十郎 相之 丞		横帳	No.406と同綴
446	4	3	文政8・3	1825	成相組飯田村小海渡村人別持 高書上帳	成相組小海渡村 庄 屋 茂平治		横帳	No.406と同綴
406	4	3	文政8・4	1825	成相組南中村人別持高書上帳	成相組南中村 庄屋 与市右衛門		横帳	No.407、408、409、 410、411、432、438、 439、440、441、442、 443、444、445、446、 447、448、449、450、 451と同綴
407	4	3	文政8・4	1825	成相組町村人別持高書□□	庄屋 忠次郎		横帳	No.406と同綴、破損

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
408	4	3	文政8・4	1825	成相組北中村人別持高書上帳	成相組北中村 庄屋 忠次郎		横帳	No.406と同綴
409	4	3	文政8・4	1825	成相組青嶋村人別持高書上帳	庄屋 忠次郎		横帳	No.406と同綴
410	4	3	文政8・4	1825	成相組熊倉村人別持高書上帳	成相組熊倉村 庄屋 拓三郎 丸山七左衛 門		横帳	No.406と同綴
411	4	3	文政8・4	1825	成相組犬飼新田村人別持高書 上帳	犬飼新田村 庄屋 多喜弥		横帳	No.406と同綴
439	4	3	文政8・4	1825	成相組下平瀬村人別持高書上 帳	庄屋 与一右衛門		横帳	No.406と同綴
440	4	3	文政8・4	1825	成相組中曾根村持高人別書上 帳	成相組中曾根村 庄屋 吉太郎		横帳	No.406と同綴
441	4	3	文政8・4	1825	成相組下村人別持高書上帳	成相組下村 庄屋 与市右衛門		横帳	No.406と同綴
442	4	3	文政8・4	1825	成相組高松村人別持高書上帳	成相組高松村 庄屋 与市右衛門		横帳	No.406と同綴
443	4	3	文政8・4	1825	成相組小宮村人別持高書上帳	成相組小宮村 庄屋 牧治		横帳	No.406と同綴
447	4	3	文政8・4	1825	成相組上鳥羽村人別持高書上 帳	成相組上鳥羽村 庄屋 三郎兵衛 相之 丞		横帳	No.406と同綴
448	4	3	文政8・4	1825	成相組下鳥羽村人別持高書上 帳	成相組下鳥羽村 庄屋 丸山七左衛門		横帳	No.406と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
449	4	3	文政8・4	1825	成相組本村人別持高書上帳	成相組本村 庄屋 丸山七左衛門		横帳	No.406と同綴
450	4	3	文政8・4	1825	成相組成相町村持高人別書上帳	成相組成相町村 庄屋 市郎治		横帳	No.406と同綴、虫食い
451	4	3	文政8・4	1825	成相組新田町村持高人別書上帳	成相組新田町村 庄屋 与兵衛		横帳	No.406と同綴
45	4	3	文政10・4	1827	成相組上平瀬村人別持馬并家数書上帳	成相組上平瀬村 庄屋 望月五郎左衛門 与頭 六兵衛		横帳	
231	4	3	文久2・4	1862	成相組南中村人別持高書上帳			横帳	
274	4	3	文久2・4	1862	成相組中曾根村持馬家数堂書上帳	成相組中曾根村 庄屋 源左衛門 組頭 長十郎外1人		横帳	
325	4	3	文久2・4	1862	成相組中曾根村持高人別書上帳	庄屋 源左衛門 組頭 長十郎 喜兵衛		横帳	
330	4	3	文久2・4	1862	成相組北中村持馬堂家数書上帳	成相組北中村 組頭 庄右衛門 庄屋 関右衛門	藤森善太夫	横帳	
331	4	3	文久2・4	1862	成相組真々部村持駒家数寺堂書上帳	与頭 力之助 仁左 衛門 庄屋 平左衛門		横帳	
351	4	3	文久2・4	1862	成相組小宮村持馬并家数寺書上帳 (駒8疋・女馬5疋・家数38軒・寺1ヶ所)	成相組小宮村 庄屋 村治 与頭 八百右衛門		横帳	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
352	4	3	文久2・4	1862	成相組小宮村人別持高書上帳	成相組小宮村 庄屋 村治 与頭 八百右衛門		横帳	
353	4	3	文久2・4	1862	成相組北中村人別持高帳	成相組北中村 組頭 庄右衛門 庄屋 関右衛門	藤森善太夫	横帳	
354	4	3	文久2・4	1862	成相組飯田村小海渡村人別持高書上帳	飯田村庄屋 飯田運 平 与頭 飯田新左 衛門 飯田沖右衛門 小海渡村庄屋 飯田 運平 与頭 武之助		横帳	飯田村 持高 665石3 升3合3勺 小海渡村 64石5斗4升5合
381	4	3	文久2・4	1862	成相組岩岡村人別持馬家数寺書上帳 (家数58軒・寺1ヶ所)	岩岡村庄屋 勘右衛門		横帳	
382	4	3	文久2・4	1862	成相組岩岡村人別持高書上帳	成相組岩岡村 庄屋 勘左衛門 太喜次		横帳	
401	4	3	文久2・4	1862	成相組高松村人別持高書上帳	成相組高松村 庄屋 高山綱五郎外2人		横帳	
402	4	3	文久2・4	1862	成相組高松村家数持馬堂寺書上帳	成相組高松村 庄屋 高山綱五郎外2人		横帳	
405	4	3	文久2・4	1862	成相組南中村家数持馬堂書上帳	成相組南中村 庄屋 犬飼丈助		横帳	
415	4	3	文久2・4	1862	成相組飯田村小海渡村人別持馬家数堂数書上帳	飯田村庄屋 飯田運 平外2人 小海渡村庄屋 飯田 運平外1人	大庄屋宛カ	横帳	両村の庄屋は兼任

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
419	4	3	文久2・4	1862	成相組真々部村人別持高書上帳	成相組真々部村庄屋平左衛門外2人	大庄屋宛カ	横帳	
275	4	3	文久2	1862	成相組本村人別持高書上帳	成相組本村 庄屋丸山七左衛門外1人		横帳	
339	4	3	文久2	1862	成相組本村堂家数持馬書上帳			横帳	一部破損
40	4	3	慶応3・7	1867	成相組当歳駒書上□ (真々部村2疋・本村1疋)	長尾組一日市場村駒目付 七郎兵衛	藤森善兵衛	綴	一部破損
229	4	3	慶応4・4	1868	成相組熊倉村増減差引帳 (村民人数の増減記録)			横帳	
400	4	3	慶応4	1868	成相組新田町村持高人別書上帳	成相組新田町村 与頭 勘四郎外3人	藤森善兵衛	横帳	
404	4	3	明治元・11	1868	贅川宿詰人足取調書上帳 (人足の数と日数の記載)	成相組		横帳	
359	4	3	年代不詳	—	◦他領江縁組養子并出奉公人之覚 ◦他領より縁組養子并拘奉公人之覚 ◦組中家作木之事外			縦帳	散逸あり。
355	4	4	安政3	1856	夫銭帳 成相組小海渡村	成相組小海渡村 長百姓 勘次 与頭 武之助 庄屋 飯田 作内	藤森善太夫	横帳	
327	4	5	寛延2	1749	袖中稿 (川除・橋工事人足等の覚書)	□重□		縦帳	
360	4	5	文政11	1828	(「以書付申遣候」外公用文の覚書を日付けごとに記入)			綴	御用雑記

5 租税 22点 (1)本年貢 ①年貢免状の交付まで 12点 ②年貢の収納 6点 ③年貢の皆済 1点 (2)諸役 ①小物成・小役 1点 ②運上・冥加 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
690	5	1-1	宝暦3・3	1753	酉年早稲方作高	成相組庄屋 勘次外 4人		紙	
700	5	1-1	宝暦3	1753	(引方・引畝之覚<惣作高・引 畝高・筆数・歩廻の書上>)	岩岡村 与頭 清左 衛門	藤森善兵衛	紙	破損、虫食い
260	5	1-1	明治2・7	1869	除地書上之覚 (本村の寺社免の書上)	成相組本村 与頭 平之丞 庄屋 丸山 甚之助外1人	藤森善一郎	紙	
499	5	1-1	明治2・7	1869	覚 (蔵屋敷・太子免・明神領・戸 隠領・高松寺の流失した田畑 について)	成相組高松村 与頭 弥野右衛門外2人 庄屋 源平外1人	藤森善一郎	綴	川欠文書
500	5	1-1	明治2・7	1869	覚 (除地、熊倉村春日大明神神領 外)	成相組熊倉村 庄屋 丸山左衛門外1人 与頭 嘉左衛門外1 人	藤森善一郎	綴	
501	5	1-1	明治2・7	1869	覚 (犬飼大権現除地外3筆)	成相組下村 庄屋 犬飼林蔵 与頭 清 兵衛	藤森善一郎	綴	
502	5	1-1	明治2・7	1869	覚 (明神免薬師堂免)	中曾根村 役人	藤森善一郎	紙	
498	5	1-1	巳7月	—	覚 (寺社の除地書上、8件)	下平瀬村 役人	藤森善一郎	綴	
540	5	1-1	巳7月	—	覚 (青嶋村の社堂境内の除地の書 上、6ヶ所)	青嶋村 役人		紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
470	5	1-1	年代不詳	—	人別糶納調帳			紙	破損、綴の中の一枚
719	5	1-1	年代不詳	—	(惣作高・畝引願高・引畝の各々合計)			紙	
755	5	1-1	年代不詳	—	覚 (傳之丞外2人の石高)			紙	
250	5	1-2	宝暦10・12	1760	拝借仕候年賦御糶之事	成相組北中村 庄屋・与頭・長百姓		紙	破損
88	5	1-2	文政4・12	1821	奉願口上之覚 (年貢不足分の上納と延引)	成相組下村 与頭 鳴左衛門 庄屋 与市右衛門	藤森善太夫	紙	虫食い
516	5	1-2	嘉永5・1	1852	諸上納物取□□ (成相組年貢受納記録帳)	藤森重恭		横帳	一部欠損
328	5	1-2	安政3	1856	細萱持高御年貢役銭通	新田町村 藤森善太夫		横半	裏紙使用
240	5	1-2	明治元	1868	覚 (作喰糶・六八糶の拝借文綴)	成相組各村	藤森善兵衛	横帳	
221	5	1-2	年代不詳	—	覚 (糶の貸借残高の記録)			紙	
316	5	1-3	年代不詳	—	北中村諸上納不足人別 (個人別上納不足)	藤森		横半	
505	5	2-1	未12月25日	—	(上納金受取書、金117両銀2匁3分4厘)	吟味役	成相組	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
283	5	2-2	寅12月25日	—	覚 (成相組の商札外の運上金の請取証)	吟味役		紙	虫食い
504	5	2-2	巳12月	—	覚 (運上金受取書、金129両2朱・ 銭591文)	吟味役	成相組	紙	

6 土地 4点 (1)検地 2点 (3)出入 1点 (4)地券等 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
456	6	1	明治2・7	1869	覚 (個人の土地・高書上)	成相町村 庄屋	藤森善一郎	綴	2人分のみで外は欠落
238	6	1	年代不詳	—	覚 (田畑地と位付・広さの記録)			横帳	
369	6	3	年代不詳	—	(呑堰周辺の境論)			紙	
30	6	4	年代不詳	—	(田畑の面積)			紙	15cm四方の和紙、右上と左下に切り取り跡あり。

9 金融 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
343	9		明和9・10	1772	明和九壬辰年十月ヨリ月割 (月別出納書上)			縦帳	
306	9		天明8・ 4・23	1788	無尽帳 (成相組19ヶ村の有力者105人 が連座)			縦帳	
349	9		文政元・ 12・1	1818	無尽帳 控 (無尽加入者名及び約定を記 載)	藤森善太夫		縦帳	
333	9		天保3閏11 月	1832	成相組村々御無尽請判帳			横帳	
293	9		年代不詳	—	一. 金三百五拾両 (池田組・長尾組・保高組・成 相組の組別徴収金)			紙	小片
335	9		年代不詳	—	覚 (利足・子年御下ヶ利)			紙	

10 売買 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
225	10		2月2日	—	覚 (扇掛等商品の取扱いの証)	星月庵真近	長丸大人	紙	
52	10		年代不詳	—	譲渡申田地之事	竿受 次右衛門		紙	下書カ
720	10		年代不詳	—	書出し (衣料品等代金の受取)	□□午左衛門	新田町 藤森善太夫	紙	

11 貸借 8点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
414	11		延享3・12	1746	成相組中曾根村御借金割賦帳 (藤森善兵衛から借金をした困窮者の個人別割)	庄屋 茂左衛門外5人	藤森善兵衛	横帳	
281	11		宝暦4・7・5	1754	覚 (礼金の受取)	甲州都留郡芳沢村 甚助	松本領成相新田村 御口入 八郎右衛門	紙	
43	11		寛政11・4	1799	借用一札之事 (金3分と脇指1腰の代金として1両1分)	当町 借用主 養仙 受人 瀧蔵	藤森善兵衛	紙	
51	11		享和3・3・24	1803	書付之覚	成相組新田町村 借 り主 佐次右衛門	保高組寺所村 勝蔵	紙	奥書 新田町村 庄屋 新之丞
50	11		文化12・7・23	1815	借用申金子之事	保高組重柳村 七郎 次 作右衛門	当組牧村 弥右衛門	紙	
279	11		弘化5・1	1848	借用証文之事 (金35両)	笠原□□□	中萱村 孝兵衛	紙	
114	11		文久元・12	1861	借用申金子之事 (15両の借用で、引当は成相の 甚三右衛門の酒造扶料)	保高組重柳村 権兵 衛外受人2人	藤森善太夫	紙	破損
458	11		文久元・12	1861	覚 (金銭受領証)	保高組重柳村	藤森善太夫	紙	

12 質物 8点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
177	12		寛政4・3	1792	質地=入置畑之事	成相組新田町村 本人 藤森善兵衛外3人	穂高組重柳村 仙次郎	紙	消印
178	12		文化4・11	1807	質地=入置候畑并花見土蔵之事 (金20両受取の質地証文)	成相組新田町村 藤森善兵衛 受人 庄五郎外2人	市郎治	紙	
179	12		文化7・4	1810	質地=入置申畑之事 (金20両受取の質地証文)	成相組新田町村 借主 藤森善兵衛外3人	成相町 市郎治	紙	
180	12		文化7・8	1810	質地=入置申田畑之事 (金25両を10年借用)	成相組新田町村 借主 藤森善兵衛外2人	成相町村 市郎治	紙	
247	12		文政元・12	1818	質流=相渡ス花見畑之事	成相組新田町村 本人 藤森善太夫外2人	成相町村 小市	紙	全面墨消
77	12		嘉永3・6	1850	証文之写 質地証文之事	保高組重柳村 質地主 等々力弥野右衛門	成相組新田町村 藤森善太夫	紙	後部に借入金証文も記されている。
79	12		安政3・1	1856	差入申証文之事 (質地代金借用の利息延引お詫び証文)	重柳村 本人 等々力次郎右衛門 受人 等々力門十郎 一日市場村 受人 三溝茂久口	新田町村 藤森善太夫	紙	
115	12		万延2・2	1861	差出申一札之事 (質地に買請けた地所を再び質地に請戻したい意向があれば差出す)	保高組重柳村地主 真之丞	新田町村 藤森善太夫	紙	

15 交通 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
403	15		明治元・11	1868	岡田宿江夜具婦とん往返人馬書上帳 (宿の往還等の記録)	成相組嶋之内村々		横帳	
287	15		年代不詳	—	(川手口御番所前後の道で難渋している川手村からの出訴につき、普請見取図作成の沙汰について)			紙	

16 宿駅 5点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
156	16		寛永10・8・27	1633	塩漬わらひ杉板竹付候伝馬割之事	團 弥一右(衛門)外4人	成相新田	紙	奥書あり。
152	16		寛永19・8・20	1642	塩漬蔵竹付候伝馬割之事 (伝馬馬101疋各村割当)	品山六郎右衛門外1人	成相新田 庄屋中	紙	控
153	16		正徳4・9	1714	成相組新田町江可申渡覚 (伝馬人足の割付について)			紙	控
151	16		享保3・6・2	1718	奉願口上之覚 (新田町・成相町御伝馬難義ニ付減少願)	藤森善兵衛		紙	控
217	16		5月25日	—	(伝馬区間毎の本荷・軽尻等の料金記録)	曾根原庄左衛門 栗林五郎左衛門	宮本友左衛門 大澤林左衛門	横帳	

17 助郷 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
278	17		宝暦11	1761	(享保2年～宝暦11年の間に通行した行列と人馬数・行先の記録)			紙	
469	17		安政2	1855	書上之覚 (安政2年11月24日の火災の助郷を賃銀にて村引請)			横帳	No.303(36 水利)と同綴
510	17		明治元・11	1868	松本町村井宿郷原宿勤人馬取調書上帳 (北越戦争松本藩出兵の助郷)	成相組		横帳	
413	17		年代不詳	—	(成相組各村々からの人足・馬の出張調書)			横帳	表紙欠損、和宮御降嫁の際のものカ

18 運輸 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
277	18		卯9月	—	口上之覚 (寄人馬の件は和談が成立しなかったことについて)	上野組外5組		横帳	
799-1	18		安政5・6	1858	差上申済口証文之事 (藍玉の中馬代金の訴訟)	山家組桐原村 願人 嘉右衛門外5人	藤森善太夫外1人	紙	相手人 新田町村 増右衛門外2人
799-2	18		12月25日	—	(中馬代金請求の書状)	桐原村 役人	新田町村 御役人中	紙	
799-3	18		12月28日	—	(金1両2朱の受取書)	桐原村 嘉右衛門	新田町村 与頭 与之丞		

19 通信 21点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
460	19		嘉永6・12 ～	1853 ～	紙袋	藤森重泰		袋	中身なし、袋の表に「アメリカ船渡来 御軍用諸書付入」とあり。
20	19		10月22日	—	書簡 (藤森善兵衛宛、逗留に対する礼状)	重田一九	藤森善兵衛	状	越後新発田、会津経由で10月19日に帰着の報告と色々お世話になったことの御礼
21	19		11月20日	—	書簡 (狂歌の判定・点数についてのやりとりカ)	芦垣真近	臭蘭齋大人(藤森善兵衛)	状	
22	19		12月19日	—	書簡 (狂歌仲間同志のやりとりカ)	芦垣真近	長丸大人(藤森善兵衛の号)	状	
125	19		10月20日	—	書簡 (冬水揚料についてのお願)		藤森御尊翁	状	
190	19		11月16日	—	書簡 (助郷関連)	惣次郎 新十郎	藤森善太夫 丸山團右衛門	状	
227	19		12月5日	—	書簡 (熊倉村に関わる人の取引について)	藤口	善之丞	状	
259	19		7月24日	—	(明朝早々お越しくださるよ うにとの書状)	藤森善一郎	藤森善兵衛	紙	
292	19		2月5日	—	書簡	松坂	臭小関弁大人	状	私信、虫食い
297	19		10月28日	—	書簡 (一筆令啓達候)	今藤庄兵衛 友昌 (花押)	藤森善兵衛	状	
326	19		未12月	—	飛脚覚 (飛脚賃をまとめて記載)	成相組		横半	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
366	19		戊11月15日	—	書簡 (狂歌俳諧関係)	穂波領内	貢長丸	状	虫食い破損
424	19		3月27日	—	書簡 (熊倉村の庄屋が御役御免につき、跡役の人選の相談について)	藤森善一郎	藤森善兵衛	状	破損
459	19		9月27日	—	書簡 (私信)	藤森善太夫	松川 清水志摩	状	
490	19		5月16日	—	書簡 (礼状)	臭蘭齋	芦垣	状	
542	19		4月9日	—	書簡 (私信)	乙書	長丸外2人	状	虫食い
544	19		7月	—	書簡 (御祈祷の御札を使僧に託して届ける口上)	遍照光院 陳實 花押	藤森善兵衛	状	
725	19		12月23日	—	書簡	耳風	臭蘭齋長丸外1人	状	
726	19		4月5日	—	書簡	芦垣	臭蘭齋大人	状	破損
39	19		年代不詳	—	(断簡末尾)			状	破損(末尾部分のみ)
246	19		年代不詳	—	書簡 (弔慰文)			状	下書

20 戸口 12点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
49	20		明和6・4	1769	覚 (宗門送状)	真田伊豆与内 久保 喜傳治	松平丹波守様御領 成合組大庄屋 藤森 善兵衛	紙	裏書あり。
350	20		文政7・2	1824	信州安曇郡 成相組小海渡村五人組連判帳	大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	虫食い
358	20		嘉永6・2	1853	(五人組帳面)	成相組本村 与頭 平之丞 庄屋 丸山 七左衛門 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	縦帳	
295	20		嘉永7・2	1854	(五人組帳の一部)	成相組北中村 与頭 関右衛門 大庄屋 藤森善太夫	御郡所	紙	写
416	20		慶応4・3	1868	成相組飯田村宗門増減取調帳			横帳	
423	20		明治2・2	1869	奉願口上之覚 (引受人別願書)	成相組中曾根村 庄 屋 高橋源左衛門外 4人	藤森善兵衛	綴	
342	20		明治2・6	1869	逗留并他所稼人別書上帳 (成相組内村々より、当時村を 不在にしていた人の人別帳)	成相組本村 庄屋 丸山甚之助外	藤森善一郎	綴	
348	20		明治2・6	1869	六拾年以来出奔御咎人別調帳 控	成相組内各村々 庄 屋外村役人多数	藤森善一郎	縦帳	
341	20		明治2・7	1869	(欠落者・入牢者・出奔者等の 書上帳)	成相組上鳥羽村 庄 屋 鳥羽三郎兵衛外 村々役人	藤森善一郎	綴	
187	20		年代不詳	—	(宗門人別帳の一部分)			紙	破損、綴の内の1枚

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
266	20		年代不詳	—	(組内の増人・減人書上)			紙	
454	20		年代不詳	—	(五人組宗門人別帳の一部)			綴	全体の綴じから離れたもの、14枚

24 小作 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
142	24		寛政2・9	1790	下作仕候畑之事 (下作しているが畑地を返すことにはいつでも応ずる)	成相組成相町村 下 作人 幸助 請人 太郎右衛門	藤森善兵衛	紙	

27 林業 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
507	27		年代不詳	—	漆木伐採 (本村・小宮村・成相組)			紙	銀貨にて表示

31 醸造 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
78	31		安政3・3	1856	差入申証文之事 (酒造株譲渡の件)	保高組重柳村 譲主 等々力次郎右衛門 受人 等々力門十郎	成相組成相町村 水 谷甚左衛門	紙	

34 商業 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
687	34		天保15・8	1844	(白木鑑札)	表勘定所	大庄屋 藤森善太夫	木札	
688	34		明治4・5	1871	水車但臼耆柄 (水車稼の鑑札)	松本藩許	信濃国安曇郡新田町 村 藤森善平	木札	
154	34		巳10月15 日	—	(新田町問屋への通知)	高室金左衛門	井口作之丞	紙	控
155	34		辰2月4日	—	(新田町問屋申付状)	春口 花押	井口作之丞	紙	「向後商人以下往来之 衆無異儀様尔可申付者 也」

36 水利 56点 (1)願書 2点 (2)堰普請目論見・仕様 37点 (3)堰普請割・堰普請人足等 7点 (4)堰普請入用 6点 (6)堰掛り等 4点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
38	36	1	2月29日	—	(十ヶ堰大底樋補修につき、集 会を行う旨の招集状)	十ヶ堰担当人 藤森 善平	中堀・上堀・下堀・ 柏原・穂高・穂高 町・矢原・貝梅 右 十ヶ堰惣代	紙	
148	36	1	年代不詳	—	(普請場所の見取絵図につい て)			紙	
494-11	36	2	天保6・3	1835	為取替規定之事 (新堰へ合水・井掛)	成相組中曾根村 庄 屋 文四郎外1人	保高組柏原村 庄屋 折右衛門外1人	紙	
494-12	36	2	天保6・3	1835	為取替規定之事 (新堰へ合水・砂押・底樋工 事)	成相組中曾根村 庄 屋 文四郎外1人	保高組柏原村 庄屋 折右衛門	状	
494-10	36	2	天保6・5	1835	為取替規定之事 (新堰勘左衛門堰河川の仕立 替)	成相組中曾根村庄屋 文四郎外1人	新堰井掛り 成相組 成相町村 長尾組上 堀金村 保高組吉野 村 各庄屋・組頭	状	
494-15	36	2	嘉永3・ 3・2	1850	差上申請負証文之事	保高組柏原村 請負 人 末蔵外1人	保高組等々力町 新 堰々廻り 彦兵衛外 1人	紙	
581	36	2	安政3・2	1856	成相組真々部村用水堰目論見 帳	松野諸右衛門	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
582	36	2	安政3・2	1856	梓川筋小宮高松川除仕法替願 書下書	小宮村 庄屋 村治 高松村 長百姓 高 山仲次郎 庄屋 高 山綱五郎		横帳	「乍恐奉願口上之覚」 と覚が記されている。 No.303と同綴
583	36	2	安政3・4	1856	下平瀬村中嶋堰目論見帳	松野諸右衛門	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
585	36	2	安政3・4	1856	長尾組中萱村中堀新田村成相 組真々部村組合中萱堰目論見 帳	松野諸右衛門	藤森善太夫 丸山空 右衛門	横帳	No.303と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
586	36	2	安政3・4	1856	成相組村々川除目論見帳	松野詰右衛門	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
570	36	2	安政3・6	1856	成相組熊倉村川除御普請仕様書上帳	成相組熊倉村 与頭 十左衛門 染右衛門 庄屋 高木幾野右衛門	阿尾勝右衛門 岡村 百合次郎 津村銀右 衛門 矢沢半十郎	横帳	No.303と同綴
572	36	2	安政3・6	1856	成相組青嶋村川除御普請仕様書上帳 (樽木川)	成相組青嶋村 組頭 紋太郎 庄屋 小原 政治 庄屋 高山綱五郎		横帳	No.303と同綴
584	36	2	安政3・6	1856	成相組青嶋村下平瀬村川除目論見帳 (木曾川について川除)	高橋相蔵	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
568	36	2	安政3・7	1856	成相組小宮村高松村外三ヶ村組合御普請仕様書上帳	両村役人	藤森	横帳	No.303と同綴
569	36	2	安政3・7	1856	成相組飯田村川除御普請仕様書上帳	成相組飯田村 与頭 次郎左衛門 新左衛門 庄屋 飯田作内	安江必右衛門 阿尾 勝右衛門外6人	横帳	No.303と同綴
571	36	2	安政3・7	1856	上平瀬村下平瀬村川除御普請仕用帳 (梓川と木曾川について)	両村役人	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
303	36	2	安政3・8	1856	成相組村々梓川瀬直目論見帳 (小宮・高松・岩岡・飯田・北方・熊倉の各村の分担)	高橋相蔵	藤森善太夫	横帳	
524	36	2	安政3・8	1856	成相組真々部村外四ヶ村組合川除御普請仕様書上帳	成相組真々部村庄屋 市治 飯田村庄屋 飯田作内 小海渡村 庄屋 飯田作内 中 曾根村庄屋 源兵衛 熊倉村庄屋 高木幾 之右衛門	岡本拓七郎 橋倉楯 右衛門	横帳	四ヶ村…飯田・小海 渡・中曾根・熊倉、No. 303と同綴
639	36	2	安政3・8	1856	成相組村々川除目論見帳	高橋相蔵	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
523	36	2	安政3・9	1856	成相組熊倉村川除御普請仕様書上帳	成相組熊倉村 与頭 十左衛門 染右衛門 庄屋 高木幾野右衛門	岡本拓七郎 橋倉楯 右衛門	横帳	No.303と同綴
304	36	2	安政3・10	1856	西側梓川瀬筋直し目論見帳	川除方 岡田部屋		横帳	No.303と同綴
433	36	2	安政3・10	1856	東側梓川瀬筋直目論見帳	川除方 岡田部屋		横帳	No.303と同綴
434	36	2	安政3・10	1856	成相組真々部村外四ヶ村組合 川除目論見帳	高橋相蔵	藤森善太夫	横帳	十ヶ堰横堀の記録添付、No.303と同綴
464	36	2	安政3・10	1856	成相組小宮村高松村組合御普 請仕様書上帳	成相組小宮村 庄屋 村次 高松村 庄屋 高山 綱五郎外4人	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
465	36	2	安政3・10	1856	成相組飯田村御普請仕様書上 帳	成相組飯田村 与頭 次郎左衛門 新左衛門 庄屋 飯田作内	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
466	36	2	安政3・10	1856	成相組岩岡村川除御普請仕様 帳	成相組岩岡村 庄屋 勘左衛門 太喜治	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
522	36	2	安政3・10	1856	成相組岩岡村瀬筋直し御普請 仕様帳	成相組岩岡村 庄屋 勘左衛門 太喜治	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
435	36	2	安政3・11	1856	成相組真々部村外四ヶ村組合 川除御普請仕様書上帳	各村の庄屋・与頭	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	四ヶ村…飯田・小海 渡・中曾根・熊倉、No. 303と同綴
436	36	2	安政3・11	1856	成相組上平瀬村下平瀬村御普 請仕様帳 (梓川・木曾川について)	両村の庄屋・組頭	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
437	36	2	安政3・11	1856	梓川瀬直御普請仕様書上帳	成相組小宮村 庄屋 村次 高松村 長百姓 高 山仲次郎 庄屋 高 山綱五郎	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
462	36	2	安政3・11	1856	成相組飯田村熊倉村組合川除御普請仕様書上帳	成相組飯田村 庄屋 飯田作内 熊倉村 庄屋 高木 幾右衛門外4人	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
463	36	2	安政3・11	1856	成相組北方村川除御普請仕様帳	成相組北方村 与頭 奥太郎 庄屋 與五 兵衛	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
525	36	2	安政3・11	1856	成相組飯田村川除御普請仕様書上帳	成相組飯田村 庄屋 飯田作内外2人	岡村百合次郎 阿尾 勝右衛門	横帳	No.303と同綴
526	36	2	安政3・11	1856	梓川橋諸入用書上帳 飯田村	成相組飯田村 与頭 次郎左衛門 新左衛 門 庄屋 飯田作内	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
527	36	2	安政3・11	1856	熊倉橋諸入用書上帳	熊倉村役人	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
528	36	2	7月	—	覚 下平瀬村 (中嶋用水堰の普請目論見)	下平瀬村役人	藤森善太夫	紙	No.303と同綴
42	36	2	年代不詳	—	(先陣老熊倉村南中村以下八まで、交代老飯田村下鳥羽村以下八まで順番に村名列挙、堰普請カ)			紙	
269	36	2	年代不詳	—	御目論見帳写 (木曾川水利工事)	青島村 同村・下村 組合		横帳	破損
566	36	3	天保9	1838	(町村名と人名を列記)			紙	前半欠損

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
567	36	3	安政3・7	1856	橋除瀬筋直し御普請諸木并人足書上帳 (千国往来橋除御普請)	飯田村 与頭 次郎 左衛門 新左衛門 成相組北方村 庄屋 与五兵衛 与頭 真々部村外四ヶ村組合	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
76	36	3	3月17日	—	(大底樋堀割人足之状)	吉の耕地惣代	十ヶ堰担当者 藤森善平	紙	
467	36	3	辰	—	十ヶ堰横掘り諸木代銀割 (御普請を3、4、5月に計画)	十ヶ堰役人	庄屋 丸山市之助 藤森与兵衛	横帳	No.303と同綴
31	36	3	年代不詳	—	(人足数と合計金額)			紙	
47	36	3	年代不詳	—	人足覚 (出面)			紙	
323	36	3	年代不詳	—	(十ヶ堰人足の報告、柏原村百拾人)	柏原村 十ヶ村惣代	藤森善平	紙	
638	36	4	安政3・7	1856	勘左衛門堰諸木書上帳 (使用する材木類の集計)	堰廻り 十三郎	藤森善太夫	横帳	No.303と同綴
159	36	4	明治21・3・9	1888	記 (川東四ツ杵、木品仕立共代金四十四円)	烏川下堀 入主 曾 山市平	拾ヶ堰守	紙	
468	36	4	辰	—	辰盆前中萱堰諸道具	真々部村		紙	No.303と同綴
314	36	4	年代不詳	—	(川の普請資材の内訳)		成相組	紙	
318	36	4	年代不詳	—	温堰上樋結 (使用する材料について)			横帳	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
529	36	4	年代不詳	—	(治水資材、聖牛・笈牛・大山牛)			紙	
657	36	6	2月3日	—	廻状 (控訴事件等で集会につき)	十ヶ堰担当者 藤森善平	中堀・下堀・穂高・矢原・上堀・柏原・穂高町・貝梅惣代	紙	封筒付
658	36	6	1月20日	—	廻文 (新堀堤防の件・胡桃沢勘太郎事件仲裁等について集会の件)	十ヶ堰担当者 藤森善平	等々力正晴外4人	紙	封筒付
41	36	6	年代不詳	—	(十ヶ堰の役員の名前カ)			紙	
294	36	6	年代不詳	—	(三ヶ堰の普請通知)		成相町・吉野・中曾根・小海渡・熊倉耕地惣代	紙	小片、案文カ

37 土建 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
48	37		年代不詳	—	(献納金を連名で集めることについて)		藤森善平	紙	

38 治安 10点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
145	38		安永3・12	1774	乍恐奉願口上之覚 (菜種・胡麻の盗人の吟味)	成相組新田町村 願 主 与兵衛外2人	藤森善兵衛	紙	破損
75	38		文化5・3	1808	一札之事 (他人の長芋を勝手に掘った件)	与兵衛家来 文次良 嘉乙 乙三郎 日用 吉太良 佐吉	藤森善兵衛	紙	
188	38		文政4・9	1821	博奕一件 (博奕についての一件と村人の消息)	高松村 小右衛門忰 数弥外		横半	
367	38		嘉永6カ・6	1853 カ	乍恐申上候 (小宮村小十郎と南中村丈助の出入の内済状況調査報告)	下平瀬村庄屋	藤森善太夫	紙	
361	38		慶応2・11	1866	乍恐奉願口上之覚 (甚蔵・綱五郎両人が乱妨非道の行いのため12両を差出すという証文を取られたが、取戻してほしいという願文)	成相組中曾根村 瀧 野右衛門親 願人 瀧蔵	庄屋 宮澤源左衛門 与頭 宮澤長十郎 同断 久左衛門	横帳	破損、表紙に「上」とあり。
397	38		明治2・3	1869	御届ヶ申口上之覚 (次郎蔵が酒を飲んで家業を怠り…)	成相組岩岡村 与頭 長右衛門 庄屋 勘 左衛門	藤森善一郎	縦帳	
106	38		7月26日	—	書簡 (地老を仰付けられた4人の吟味について)	松本町 与之丞	新田町庄屋 藤森善 平	状	下書

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
193	38		12月	—	覚 (盗まれた菜種・胡麻についての詮議経過)	新田町村 与兵衛		紙	
216	38		12月11日	—	津左衛門口書 (村の事件の経過)	新田町村 与兵衛外 2人		横帳	
362	38		1月23日	—	(喧嘩仲間の人別)			紙	7人

39 軍事 11点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
1	39		嘉永7	1854	(異国船到来、防備人足について)			横帳	人馬の編成及び員数の詳細控
46	39		年代不詳	—	感状	晴信	藤森主計	紙	後年の作成文書カ(天文15年3月10日付)
118	39		年代不詳	—	(白池より千国迄切捕の功への感状)	信玄	田原主馬之丞 小谷衆	紙	後年の作成文書カ(3月20日付)
120	39		年代不詳	—	(百貫文の宛行状、滝沢の戦いで頸12を討取った功)	(武田氏)	田原主馬之丞	紙	後年の作成文書カ(天文22年5月28日付)
121	39		年代不詳	—	(賞状、地蔵峠での戦功)	信玄	田原主馬之丞 小谷衆	紙	後年の作成文書カ(天文21年3月20日付)
215	39		年代不詳	—	(平倉城での戦いに対する感状)	信玄	田原主馬之丞 小谷衆	紙	後年の作成文書カ(弘治2年5月16日付)
299	39		年代不詳	—	(志賀の戦いでの戦功に対する賞状)	信玄	田原主馬之丞 小谷衆	紙	後年の作成文書カ(天文16年8月8日付)
300	39		年代不詳	—	(小岩嶽城における山崎右近討捕に対する賞状)	(武田氏)	田原主馬之丞	紙	後年の作成文書カ(甲寅6月付)

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
301	39		年代不詳	—	感状 (大所の豊後守の擲捕を賞す)	(武田氏)	田原主馬之丞 小谷衆	紙	後年の作成文書カ(庚辰3月10日付)
305	39		年代不詳	—	定 (平原家の実子は大所の豊後守の人質として召置くこと)	釣閑斎	小田切織部之丞	紙	朱印状の写
681	39		年代不詳	—	(平倉城の戦における感状)	(武田氏)	田原主馬之丞	紙	後年の作成文書カ(弘治2年5月16日付)

40 宗教 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
455	40		享保12	1727	宗門御改之覚	日蓮宗外	古野新五右衛門 星山直右衛門	綴	宗門御改帳の一部分
308	40		宝暦2・3・24	1752	信州安曇郡 成相組寺方宗門御改帳	新田町村 組頭 新次郎 庄屋 勘治外7ヶ村 村役人連名	岡 七郎右衛門 小里源治 宇野傳右衛門	縦帳	
309	40		宝暦4・4・1	1754	信州安曇郡 成相組寺方宗門御改帳	新田町村 与頭 新次郎 庄屋 勘治外7ヶ村 村役人連名	岡 七郎右衛門 小里源治 宇野傳右衛門	縦帳	
310	40		宝暦10・4	1760	信州安曇郡 成相組寺方宗門御改帳	新田町村 組頭 新次郎 庄屋 勘治外7ヶ村 村役人連名	鈴木伊兵衛 太田所右衛門 斉藤富右衛門 中村弥五兵衛	縦帳	
307	40		宝暦12閏4月	1762	信州安曇郡 成相組寺方宗門御改帳 (成相組内寺院14ヶ寺の住持はじめ使用人に至るまでの人数改帳)	新田町村 組頭 新次郎 庄屋 勘治外七ヶ村 村役人連名	鈴木伊兵衛 太田所右衛門 斉藤富右衛門 中村弥五兵衛	縦帳	
340	40		明和7・4	1770	(成相組寺方宗門御改帳)	真々部村 与頭 勝右衛門 庄屋 尚左衛門	斉藤富右衛門 中村弥五兵衛 林 縫右衛門 田辺覚左衛門	縦帳	

41 凶災 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
457	41		天保10	1839	社倉勸諭 (飢饉の時に貧民を救う方策等)			綴	欠損

43 身分 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
107	43		明治2・2	1869	差出申一札之事 (年季奉公中に死去した妻の葬送について)	当国伊奈郡清内路村 正輔 御領光村請人4人 新田町村1人	藤森善兵衛	綴	
219	43		明治2・6	1869	成相組村々出奔人別并御答人調帳			縦帳	

44 家 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
511	44		天保7・1	1836	日記控	枅喜		綴	小型手帳(7cm×18cm)
380	44		天保10	1839	小野屋家録 (家賃等の記録)			横帳	
15	44		嘉永2・2	1849	万手紙 (25日、26日の日記外断片的なメモ書)	藤森重匡		状	
513	44		嘉永7・8	1854	御用懐中録	藤森重匡		綴	小型手帳(7cm×18cm)
431	44		戊午	—	袖中録 (備忘録)	藤森生直		綴	
625	44		未2月	—	覚 (御遺言状)	父親	おやすどの并に三人の子共	綴	包紙付

46 習俗 17点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
515	46		宝永7・ 2・1	1710	宝永七寅二月朔日 (道中記・関西)			綴	小型手帳(8.5cm×22cm)
249	46		文政12・ 12	1829	差上申済口一札之事 (訴訟問題)	保高組細萱村 願主 市左衛門外8人	井口半蔵 藤森善太 夫	紙	破損
329	46		天保15・ 2・19	1844	婚礼入用諸事控			横半	
453	46		嘉永2・2	1849	道中日記控 (金銭記録の覚)			綴	横小帳、伊勢参宮・金 比羅参詣8人同行
512	46		嘉永5・1	1852	参宮日記録 (紀行)	藤森重匡		綴	小型手帳(7cm×18cm)
368	46		嘉永6・1	1853	覚 (判頭網弥・多蔵2人の表彰推 薦)	成相組下平瀬村役人	藤森善太夫	紙	
428	46		嘉永6・1	1853	道の記 (伊勢参記道中出納帳)	信松新田 藤森重匡		綴	横小帳(懐中型)
346	46		嘉永6カ・ 1	1853 カ	覚 (源次郎・貝蔵2人の表彰方申 請書)	南中村役人	藤森善太夫	紙	
110	46		12月6日	—	(訃報、母死去に付葬儀等の連絡)	平林茂樹	藤森善一郎	紙	
255	46		1月14日	—	(書付による通知状)	松田五六太夫	金井源左衛門外8人	紙	祭礼日の変更

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
37	46		年代不詳	—	(包)御香奠 金百疋 中萱より			紙	
113	46		年代不詳	—	お悔み状 (悔みの印として菓子一折進上)			紙	下書
158	46		年代不詳	—	保高組相撲仲間名前書 (保高組の相撲仲間の四股名一欄)			紙	
224	46		年代不詳	—	辰四月廿二日 貞香大妹 香典			綴	
230	46		年代不詳	—	(旅の行程と詠んだ歌)			紙	
237	46		年代不詳	—	(戊年の行事の記録)			横帳	
345	46		年代不詳	—	(地方力士名)			紙	大町・池田・保高・長尾・上野・嶋立・成相各組の力士名

47 学芸 20点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
357	47		元禄10・3	1697	軍書 (太田道官之言外)	藤森善次郎		綴	種々の覚書カ
220	47		延享5・ 5・15	1748	藜蘆前置伝授之事		大出休哲	横帳	
24	47		文政5・6	1822	遠州流口伝 切紙五拾ヶ條 (挿花の口伝、桜・牡丹・蓮・ 紅葉・藜芦・蟹・婚礼・神仏 前花の切紙8葉と目録)	東都 鳳旭斎 黒田 一芝 花押	藤森僖楽 雅士	紙	鳥の子紙
315	47		文政8・10	1825	松下亭終焉之記并ニ六評郡動遣 之辞 (追善集)			綴	
288	47		弘化4・1	1847	謹選帰字例	篁齋藤井篤	藤森賢兄	紙	奉書三ツ折り
547	47		2月1日	—	書簡 (俳諧抜稿依頼)		長丸	状	
122	47		年代不詳	—	(月を詠む)			紙	
289	47		年代不詳	—	判形(花押)			紙	吉字の説明
336	47		年代不詳	—	生徒 (名簿の部分)			紙	
365	47		年代不詳	—	(俳諧原稿、6首)			紙	虫食い
375	47		年代不詳	—	(赤人の歌あり、歌作用の資 料カ)			紙	断簡

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
376	47		年代不詳	—	(百人一首解説)			紙	
412	47		年代不詳	—	当世とぼくれぶし			縦帳	
426	47		年代不詳	—	(活け花の心得について、十三ヶ條次第)			横半	
427	47		年代不詳	—	遠州流口伝一(轡)			紙	活け花遠州流の口伝目録、鳥の子紙
543	47		年代不詳	—	八十年賀 (松延齡友と題して和歌一首)			紙	
546	47		年代不詳	—	山里 (和歌四首)	信濃松本新田 貢長丸		紙	作歌綴の一枚カ、綴跡あり。
674	47		年代不詳	—	新月 (和歌四首)	信濃松本新田 貢長丸		紙	作歌綴の一部カ、綴跡あり。
689	47		年代不詳	—	(俳諧師等の人名一覧カ)			紙	
728	47		年代不詳	—	(謡吟の手本)			折本	

48 医術 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
265	48		年代不詳	—	癩証 (漢方薬の成分)			紙	重訂古今方彙ヲ写ス

49 通史 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
730	49		年代不詳	—	(異国船到来時の状況の覚書)			紙	

51 地誌 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
244	51		年代不詳	—	水沢山若澤寺 (縁起)			紙	

52 絵図 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
33	52		寛保3・2	1743	奉願下平瀬村橋絵図 (下平瀬橋の構造図、掛替申請 図面)			絵図	
703	52		文政6	1823	分間 懐宝御江戸絵図	須原屋茂兵衛		絵図	
112	52		文久2・1	1862	振嶋田地見取籠絵図 (堰端の所有者別土地区分図)			絵図	
34	52		年代不詳	—	(新田吉野堰水割絵図)			絵図	
35	52		年代不詳	—	(橋脚の仕様の絵図面)			絵図	No.33の関連絵図面と思 われる。
575	52		年代不詳	—	勅願所 美濃帙溪山永保寺改 正略絵図			絵図	

53 その他 5点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
682	53		元禄7	1694	取名実之字 (漢字の解釈について)	風有祝子	進上 藤盛(ママ)氏	紙	
32	53		年代不詳	—	(袋)大極上青海渡シ金尺壹			袋	中身なし
44	53		年代不詳	—	柏原村			紙	断片、破損大、覚書の 一部分カ
123	53		年代不詳	—	上 北方村			包紙	中身なし
124	53		年代不詳	—	(惣ノ464本)			紙	

近現代

B 戸口 9点 ハ戸籍 9点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
189	B	ハ	明治6・8	1873	寄留請合証 (農傭人請書)	安曇郡吉野村 請合 人 熊井九平	新田町村御役人衆中	紙	
641-13	B	ハ	明治14・ 12・12	1881	雇人金子請取証書 (1年季で28円分割請取)	烏川村 本人 泉 折蔵外2人	藤森善一郎	紙	
641-14	B	ハ	明治16・ 1・21	1883	壹ヶ年雇約定金子借用証書 (1ヶ年雇料22円)	本人 青嶋たま外2 人	藤森善一郎	紙	
695	B	ハ	明治17・9	1884	。送籍願 。戸籍面之写	組合伍長 森本仁太 郎 南安曇郡豊科村戸長 岡村與一郎	南安曇郡長 丸山英 一郎	綴	封筒付
477	B	ハ	明治19	1886	一ヶ年雇請状	南安曇郡豊科村成相 耕地 戸主 金山清 助 本人 金山兼吉 本人妻 金山はつ 受人 青嶋弥十	藤森善一郎	罫紙	
57	B	ハ	明治21・ 1・28	1888	一ヶ年雇請状之事 (金5円50銭)	置主 飯沼由蔵 本人 りく	南安曇郡豊科村 藤 森善一郎	紙	
641-17	B	ハ	明治21・ 3・10	1888	廃戸送籍願 (轟文吾同居宮澤きく、戸籍面 写を添付)	親族惣代 轟 文吾 外5人	長野県知事 木梨精 一郎	罫紙	奥書あり。
267	B	ハ	明治21	1888	入籍届・返籍届	藤森朝七郎 妻 き く		紙	控
636	B	ハ	年代不詳	—	入籍願 (宮沢きよとの縁組)	南安曇郡豊科村 藤 森朝七郎		罫紙	

C 政治 27点 イ法規 7点 ロ人事 3点 ニ選挙 2点 ホ財政 7点 ト町・村勢 1点 ヌ郡政・町政・村政・区政 7点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
472	C	イ	明治6・6・20	1873	御布告書	太政官		綴	表紙2/3欠損、後半約15頁左下欠損
473	C	イ	明治6・6・29	1873	御布告書 七番	太政大臣 三條實美外	新田町村	綴	虫食い
474	C	イ	明治6・8・1	1873	御布告書 十番 新田町村	海軍省外		綴	虫食い、写
475	C	イ	明治6・12	1873	御布告書 十四番 安曇郡新田町村	大蔵省事務総裁 参議 大隈重信外		綴	
476	C	イ	明治6・12	1873	御布告書 安曇郡新田町村	司法大輔 福岡孝弟		綴	
693	C	イ	明治7・5	1874	廻達 (木盤石盤の許可・逃亡者の手配・士族の心得)	筑摩県	第十大区三小区	綴	封筒付
697	C	イ	年代不詳	—	乙第一八四号 (戸番号札を掲げるよう各戸に徹底すること)	南安曇郡豊科村外二ヶ村戸長役場	豊科村新田耕地惣代	罫紙	
218	C	ロ	明治15・2	1882	受取証 (井戸掘りの代金を受取った証)	南安曇郡豊科村新田耕地 笠井喜平外3人	豊科村 戸長役場	紙	
635	C	ロ	明治18・5・18	1885	御請書 (依頼職務任命書)	南安曇郡第一番学区学務委員 藤森善平	長野県令木梨精一郎	罫紙	
611	C	ニ	明治21・2・13	1888	乙第五五四号 拾ヶ堰惣代投票開札	豊科村外二ヶ村戸長役場	豊科村新田耕地惣代	綴	
737	C	ロ	明治21・3・12	1888	御届書 (耕地惣代の選定について)	藤森善一郎外1人	豊科村外二ヶ村戸長 百瀬謙三	罫紙	下書、松本市街大火の際の寄附金に関わる承諾書の下書もあり。

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
116	C	二	明治21	1888	耕地惣代・衛生世話掛・堰守 投票用紙	投票人		紙	投票用紙一括綴
706	C	ホ	明治19	1886	記 (地価割による負担費用)			紙	
312	C	ホ	明治21・ 2・17	1888	(現地用細費の催促状)	掛り員 鳥羽三郎兵衛	惣代 藤森善一郎	罫紙	
718	C	ホ	明治21・ 5・12	1888	甲第六九六号 (貯穀保管の景況視察について)	南安曇郡豊科村外 二ヶ村戸長役場	豊科村新田町耕地惣 代	罫紙	封筒付、地方税追加用 紙同封
149	C	ホ	明治	—	(蔵調について報告提出の控)	三小区戸長	成相町・本村・下鳥 羽村・上鳥羽村村吏	紙	
488	C	ホ	明治	—	記 (地券証の耕地別の所有高)			紙	
452	C	ホ	年代不詳	—	(断簡、地租の取立)			紙	
640	C	ホ	年代不詳	—	(轟 門十郎の所有地)			綴	
716	C	ト	年代不詳	—	請書 (町村地図調製について)			罫紙	下書カ
666	C	ヌ	明治18・ 11・9	1885	第二二一〇号 (困穀積替通達書)	豊科村外2ヶ村戸長 役場 庶務掛	豊科村新田町耕地惣 代 藤森篤実 藤森 善一郎	罫紙	封筒入り
696	C	ヌ	明治20・ 11・16	1887	郡庁舎新築金献納願 (普通人の家を郡衙として使用 しているが不便につき、新築 願)	南安曇郡豊科駅 有 志総代18人	長野県知事 木梨精 一郎	綴	
643	C	ヌ	明治21・1	1888	(役場職員依頼免職に付き、送 別会の連絡)	小穴五郎外3人	新田耕地惣代	罫紙	封筒付

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
659	C	ヌ	明治21・ 3・30	1888	乙第二八号 (出頭命令書)	南安曇郡豊科村外 2ヶ村戸長役場	新田町耕地 藤森善 一郎 岩本増衛	罫紙	
313	C	ヌ	年代不詳	—	(戸長役御用書留)			紙	
702	C	ヌ	年代不詳	—	乙第一九八号 (戸番号札を掲げるよう再度徹 底すること)	南安曇郡豊科村外 二ヶ村戸長役場	豊科村新田耕地惣代	罫紙	
724	C	ヌ	年代不詳	—	(人別金銭の記録)			紙	

D 農業 6点 イ米 1点 リ蚕業 2点 ヲ小作 3点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
541	D	イ	明治19・ 12	1886	請取証 (借りた粃は全部返済したとの 証文)	藤森馥太郎外7人	貸付粃証書預り主 藤森善一郎	罫紙	
627	D	リ	明治7・5	1874	(春蚕原紙等の買上げの通知)	筑摩県権令 永山盛 輝	成相町本村下鳥羽上 鳥羽村吏	罫紙	
752	D	リ	明治7・5	1874	(養蚕掃立・原紙の売捌につい て)	藤森善平	成相町本村下鳥羽上 鳥羽村吏	罫紙	筑摩県権令 永山盛輝 発布
714	D	ヲ	明治15・ 12	1882	請取証 (興産社の小作粃代)	豊科村学務委員 丸 山市三	藤森善平	罫紙	2枚
715	D	ヲ	明治16・1	1883	請取証書 (小作粃代2件)	丸山市三	藤森善平	罫紙	
732	D	ヲ	明治28・ 6・4	1895	請取証 (小作料、金3円50銭)	吉野 丸山喜十	藤林喜一郎	罫紙	

G 鉱工業 1点 ハ製材 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
54	G	ハ	2月11日	—	記 (道具の購入と値段)	建具屋鉄太郎	藤森善一	紙	

H 商業 10点 イ商店 2点 ロ商品 6点 ハ団体・会社 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
579	H	イ	明治21・1	1888	(新年大売出しの広告散らし)	和漢洋書林星雲堂 竹内禎十郎		紙	
150	H	イ	3月	—	書簡 (売上勘定と帳面)	□□□	藤森善兵衛	状	
717	H	ロ	明治15・ 12・4	1882	記 (金32円、鹿毛女馬1疋の代金)	村田一五郎	藤森善市郎	罫紙	
485	H	ロ	明治20・ 12・25	1887	注文書 (長サ6尺4寸角の木材375本)	望月元吉外1人	十ヶ堰守	紙	
549	H	ロ	明治23	1890	諸物品通帳		拾ヶ堰御セ話掛り御 役人衆中	横半	
65	H	ロ	3月6日	—	(注文の品の代価の連絡)	小松	藤森	紙	
317	H	ロ	2月28日	—	記 (領収書)	藤森商店		紙	
363	H	ロ	年代不詳	—	日本ニ一法小児薬王 肝涼圓	加賀領岩瀬福来町南 角 堀要蔵		紙	薬の包紙、薬2粒(金色) あり。
756	H	ハ	明治16・ 12・14	1883	(運送賃金の授受)	□運会社	藤森善平	紙	
701	H	ハ	明治20・4	1887	(開産社設立に関するもの)			綴	

I 経済 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
641-15	I		明治29・ 5・6	1896	所得金高内訳明細書 (地価及び蚕卵種)	藤森善一郎		罫紙	

J 金融 42点 イ無尽・貸借・売買 41点 ロ銀行・貨幣 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
641-4	J	イ	明治9・ 1・6	1876	金借用証書	借用人 轟 文吾	藤森善平	罫紙	
641-1	J	イ	明治9・ 3・11	1876	質地相渡屋敷之事	質地置主 伊藤□□ 外1人	笠原常勝	罫紙	
745	J	イ	明治9・ 3・11	1876	別紙証書 (金10円90銭)	安曇郡豊科村 質地 主 伊藤□□	笠原常衛	罫紙	
539	J	イ	明治9～17	1876 ～ 1884	意見書 控 (債務者個別に延滞理由)	南安曇郡明盛村 胡 桃沢謹一外		綴	
630	J	イ	明治10・ 2・3	1877	差入申証書之事 (金31円10銭)	安曇郡豊科村 本人 藤森善平 受人2人	南保高村 山田市平	罫紙	消印
641-2	J	イ	明治10・ 2・3	1877	質地証書之事	質地主 藤森善郎	山田市平	罫紙	
641-5	J	イ	明治10・ 3・25	1877	借入金証書	借用人 中嶋九之丈	藤森善一郎	罫紙	
621	J	イ	明治10・ 4・24	1877	借入金証書 (一金40円、利子1ヶ年2割)	安曇郡豊科村 借用人 藤森善一郎 受人 小澤平衛	丸山湊	綴	奥書 藤森善平、消印
628	J	イ	明治10・6	1877	地所売渡証	南安曇郡東穂高村 売渡人 望月忠蔵 同郡南穂高村 保証 人 轟 門十郎	同郡東穂高村 小川 なつき	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
750	J	イ	明治11・3	1878	記 (借入金返済について)	本人 宮澤三秀	筑摩村 池田作平	罫紙	
430	J	イ	明治11	1878	明治十一年一月廿八日書入 (建家・雪隠の図面)	丸山万太郎	宮川喜之衛	紙	
739	J	イ	明治12・ 2・5	1879	記 (持主笠原栄之の田を引当として、丸山湊より45円借用)	安曇郡豊科村 地所 預人 小澤平衛	事務扱所	罫紙	
699	J	イ	明治13・8	1880	借入金証書 (砂糖器械造築につき)	南安曇郡豊科村 興 産社	豊科村戸長 藤森善 平	罫紙	
641-6	J	イ	明治13・ 10・12	1880	借入金証書	借用本人 藤森新 吾	藤森善一郎	罫紙	
628-1	J	イ	明治14・6	1881	地所売戻シ証	南安曇郡東穂高村 本人 小川なつき 同郡南穂高村 受人 轟 門十郎	南安曇郡東穂高村 望月忠蔵	罫紙	
55	J	イ	明治15・ 6・17	1882	金子請取証 (地代150円)	豊科村 藤森新吾	同村 藤森善一郎	紙	
641-3	J	イ	明治15・ 6・25	1882	地所質入証	質主 望月忠蔵	小川為一郎	紙	
641-7	J	イ	明治15・ 7・2	1882	金子借用証	借用人 小川よつき	藤森新吾	罫紙	
712	J	イ	明治15・ 10・21	1882	差出申書面之事 (地所買戻シの件)	南安曇郡豊科村 中 島利作	藤森善平	罫紙	
632	J	イ	明治15	1882	貸付金帳 (明治9年～15年迄)			横半	表紙破損
722	J	イ	明治16・ 5・22	1883	証 (借入金抵当証書について)	豊科村 藤森善平	戸長役場	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
721	J	イ	明治17・ 1・2	1884	延期書 (借用金)	南安曇郡高家村 本 人 飯田穂平	同郡豊科村 藤森善 平	罫紙	
641-8	J	イ	明治17・ 1・13	1884	金子借用証	借用人 小川よつき 外2人	藤森新吾	罫紙	
631	J	イ	明治17・ 3・28	1884	証 (4人の貸金証各1通と積金勘定 書1通があることの証明)	豊科村 担当者 藤 森新吾外1人	同村 藤森善平	罫紙	
580	J	イ	明治17・4	1884	学校積金貸附証書入	豊科学校	丸山市三外	罫紙	借用証書4通封筒入
337	J	イ	明治17・ 6・10	1884	記 (貸金取立証)	岡村□一郎	藤森善平	紙	
479	J	イ	明治18・ 10・26	1885	無尽金勘定	藤森善平	等々力政治	紙	
533	J	イ	明治18・ 12・12	1885	借用証書 (金30円、利子年1割)	南安曇郡豊科村 借 用人 藤森朝七郎外 1人 右証人 藤森 善平	小松ふう	紙	消印
711	J	イ	明治20・4	1887	委任状 (貸借金返済=付公証取消願ノ 件)	長野県南安曇郡豊科 村 藤森善平		罫紙	
685	J	イ	明治21・ 1・15	1888	記 (金10円也の借用並に受取証)	宮澤庄二郎	藤森善平	紙	
673	J	イ	明治21・ 3・14	1888	証 (金3円、荒地売却代)	胡桃沢勘太郎	藤森善平	罫紙	
141	J	イ	明治カ 22・12・ 17	—	証 (轟氏が藤森善平より借金をし た借用証)	轟門十郎	藤森善平	紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
641-9	J	イ	明治24・ 2・11	1891	下案 (仮差押、執行の願)	滝澤友江	松本区裁判所 豊科 出張所	罫紙	
641-10	J	イ	明治24・ 2・11	1891	不動産仮差押命令	藤森善平 滝沢友江	松本区裁判所 豊科 出張所	罫紙	
641-11	J	イ	明治24・ 3・13	1891	地所仮差押記入取消願 (物件の目録添付)	藤森善平	松本区裁判所 豊科 出張所	罫紙	奥書 明治24年3月13日 「願意聞届」受理印
641-12	J	イ	明治24・ 3・13	1891	借入金証書	借主 轟 門十郎	藤森善平外1人	紙	控
740	J	イ	明治24・ 3・13	1891	記 (730円86銭、取替抵当証=改)			綴	
649	J	イ	明治24	1891	記 (貸金抵当書外宮澤キヨ関連)	豊科村 宮澤キヨ	藤森善平	罫紙	
537	J	イ	明治29	1896	(質地証文の利息計算書)			罫紙	明治6年～明治29年分
698	J	イ	明治	—	貸附金証書 南安曇郡支社 控			綴	
729	J	イ	年代不詳	—	(開産社の借入金延期)	北条村 二木今朝松 外2人		紙	
746	J	ロ	明治20・ 12・9	1887	依頼書 (金銭の授受)	田中銀行豊科出張所 依頼人 中村健三	田中銀行 豊科出張 所	罫紙	

K 生活 33点 ハ住 2点 ヘ物価 2点 ト生活全般 29点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
379	K	ハ	大正9・ 9・15	1920	裏長屋建築			横帳	表紙破損
769	K	ハ	明治	—	(屋敷掃除の分担)			紙	
370	K	ヘ	2月13日	—	証 (領収書)	藤森店	地目懸惣代	紙	
268	K	ヘ	12月18日	—	記 (請求の控)	三善店	藤森	紙	
383	K	ト	明治3・7	1870	家事永年録 (明治3年～昭和20年の記録)			横帳	一部破損
481	K	ト	明治10・ 4・26	1877	記 (宿料・昼食代の領収書)	東京 有楽三 本郷	藤森 中島	紙	
641-16	K	ト	明治10・ 5・25	1877	隠宅規定 (扶持・薪炭・油・味噌等の支給)	宮澤吉秀外3人		罫紙	
723	K	ト	明治11・ 11・21	1878	証 (金137円50銭)	安曇郡西穂高村 関 守雄	本山平造	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
683	K	ト	明治13・2	1880	◦約定之証(き与の貸金処理について) ◦代人願奥書の件 ◦奥印の願 ◦戸長役場宛の願書	北深志町寄留 丸山登	宮澤き与後見人 藤森善平	紙	封筒付
742	K	ト	明治13、23	1880、1890	受領証6枚(養育費外)	轟 文吾外	藤森善平	紙	
538	K	ト	明治15・10	1882	記(地所買戻し事件示談について)	南安曇郡豊科村 元戸長 藤森善平		罫紙	
710	K	ト	明治16	1883	請取証(養育料として金50円)	南穂高村 轟 文吾	藤森善平	罫紙	明治15、16年分の2枚
576	K	ト	明治20	1887	明治廿一年略暦	神宮司庁		紙	
480	K	ト	明治21・1・25	1888	記(明治20年度経費の内金を納入するとの覚書)	矢渕三郎	藤森善平	紙	
319	K	ト	明治21・2・15	1888	記(金銭受取り控)	笠原輝吉	藤森善一郎	紙	
577	K	ト	明治21	1888	明治二十一年略暦	松本南深志町4番丁 和泉屋道蔵		紙	市販の暦
548	K	ト	明治24・3	1891	重柳久保屋勘定(明治22年12月からの収支経過)			紙	
321	K	ト	明治	—	割烹料金領収書(金五十三銭)	京橋銀座一丁目 松田	上	紙	
560	K	ト	明治	—	□□覚帳(金銭出納覚書)			横帳	大福帳
660	K	ト	大正9・5・19	1920	土地所有権移転登記申請	藤森善秀	松本区裁判所	綴	土地台帳謄本と代理委任状添付

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
517	K	ト	昭和13	1938	年内万覚帳			横帳	
518	K	ト	昭和23	1948	年内万覚帳	藤森善秀		横帳	領収証等貼付
478	K	ト	6月12日	—	記 (受取書)	研成学校	新田 学校	紙	
482	K	ト	戌8月31日	—	記 (備品購入費の立替分請求書カ)	信楽正二	学校御世話人	紙	
483	K	ト	9月26日	—	記 (掛売代金の請求書)	福寿屋	藤森善一郎	紙	
484	K	ト	2月23日	—	記 (さつまいも・玉子等食品購入の請求書)		藤森	紙	
487	K	ト	2月12日	—	記 (洋酒代金受取書)	□店	親方	紙	
707	K	ト	6月7日	—	記 (賃金の内訳)		御役元	紙	
222	K	ト	年代不詳	—	(衣類3点と価格のメモ)	修三郎	藤森	紙	
223	K	ト	年代不詳	—	証 (金を支払った旨の証)	藤沢	藤森	紙	
506	K	ト	年代不詳	—	記 (金銭領収控)	山田泰十		紙	
508	K	ト	年代不詳	—	集会談示條目			紙	
573	K	ト	年代不詳	—	記 (3円33銭のメモ)			紙	

M 経済関係諸団体 109点 □水利 107点 ハ耕地整理 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
612	M	□	明治6・10	1873	規定之事 (十ヶ堰川欠の際の分担規定)	拾ヶ堰井懸り村々各副戸長	筑摩県令 永山盛輝	綴	
793	M	□	明治6・10	1873	規定ノ事 写 (拾ヶ堰下平瀬村川欠時の作徳 粃渡し廃止)	下平瀬村戸長 望月源蔵外13人	筑摩県 永山盛輝	綴	No.557と同綴
557	M	□	明治13・4・11	1880	証 (嘉永7年、安政7年、文久2年 人足諸道具割帳)	南安曇郡高家村惣代 山田藤三郎外1人	藤森善平	綴	耕地内水費の争論について
778	M	□	明治14・4・26	1881	借地証書	拾ヶ堰年番 本郷常一郎外3人	犬飼新田耕地 河野衛蔵	罫紙	No.557と同綴
713	M	□	明治15・5・1	1882	金子請取証 (除沢の諸木代、金5円)	南安曇郡豊科村 坂榎寅次郎	同村 戸長役場	紙	
494	M	□	明治16～	1883	拾ヶ堰必要書類入 (拾ヶ堰に関わる種々の記録)	拾ヶ堰担当者		袋	
790	M	□	明治17・6・9	1884	記 (成相井口の見舞金の取決2ヶ 条)	東穂高村 荒川隆治外9人		紙	No.557と同綴
551	M	□	明治17・11・21	1884	拾ヶ堰堰守惣代御中 (人足費諸費)	中堀耕地 酒井つる		横帳	
530	M	□	明治17	1884	(拾ヶ堰に関わる負担金の記録)		御役人	綴	
766	M	□	明治18・3・9	1885	記 柏原村 (拾ヶ堰反別地価調査)	柏原村戸長役場		罫紙	
552	M	□	明治18・4・17	1885	拾ヶ堰鳥羽地内切口人足控			横半	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
692	M	口	明治18・7・26	1885	記 (梓川原口堀のため人足を50人出してほしい旨)	拾ヶ堰惣代	新田耕地惣代	罫紙	封筒付
760	M	口	明治18・7・29	1885	記 (東口堀人足の招集)	拾ヶ堰惣代	吉野・成相町・新田町惣代	罫紙	
780	M	口	明治18・7・31	1885	為取替約定書 (十ヶ堰土砂取場とする)	十ヶ堰総代 藤森善平外4人		綴	No.557と同綴
536	M	口	明治18・7	1885	書簡 (人足賃金の払いについて)	飯田会所	拾ヶ堰惣代 藤森善平	罫紙	封筒付
779	M	口	明治18・7	1885	地所売渡し証 (拾ヶ堰公取場へ売渡し)	売渡人 宮下安五郎	藤森善平外3人	綴	奥書 島内村戸長 高島善十郎、No.557と同綴
791	M	口	明治19・3・4	1886	耕地惣代二名投票取調 (藤森善一外15人の投票の結果)			罫紙	No.557と同綴
781	M	口	明治19・5・13	1886	差出し申書面之事 (勘左衛門堰・十ヶ堰の取水について)	用水掛り 西澤廣茂外9人	十ヶ堰守	綴	No.557と同綴
792	M	口	明治19・7	1886	拾ヶ堰堤塘地ノ儀ニ付上申	拾ヶ堰守惣代 藤森善平外15人	郡長 丸山英一郎	綴	No.557と同綴
248	M	口	明治19・8・29	1886	証 (吉野・新田・成相の人足数)	十ヶ川守	吉野・成相町・新田町御耕地惣代	紙	
593	M	口	明治19・9・19	1886	理由書 (堤防用の石の引渡について告訴理由)			罫紙	下書2枚、No.557と同綴
613	M	口	明治20・4・8	1887	拾ヶ堰砂掘諸木入札	南安曇郡烏川村 入札主 神原孫衛 丸山初太郎	拾ヶ堰々守	罫紙	
783	M	口	明治20・7・25	1887	約定証 (十ヶ堰砂揚場補償金受取)	南安曇郡明盛村 白澤幸吉外1人	拾ヶ堰井掛り	罫紙	No.557と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
782	M	口	明治20・7・30	1887	記 (十ヶ堰揚砂潰地の補償金請取)	南安曇郡明盛村 牛 山又平	十ヶ堰井掛	罫紙	No.557と同綴
785	M	口	明治20・7・30	1887	請取之証 (十ヶ堰揚砂潰地の補償金受取)	南安曇郡明盛村 鈴 木千代蔵	十ヶ堰井掛	罫紙	No.557と同綴
784	M	口	明治20・7	1887	記 (十ヶ堰揚砂潰地の補償金受取)	南安曇郡明盛村 白 澤佐門治	十ヶ堰井掛	罫紙	No.557と同綴
493	M	口	明治20・8・24	1887	記 (鍵役の集会日当)	新田町耕地惣代	折井徳春	紙	
598	M	口	明治20・8・30	1887	堤防築造及土木費献納願 (島内村下平瀬宮ノ前の満水対策)	島内村惣代6人	東筑郡長	綴	No.557と同綴
590	M	口	明治20・9・19	1887	約定書 (川除築造の石材取集方依頼)	大惣代 岡村與一郎 堰守 藤森善平外6人	東筑摩郡嶋内村下平瀬耕地 松尾重義外5人 地掛り	綴	No.557と同綴
127	M	口	明治20・9	1887	下平瀬ヨリ依頼梓川堤防義損 金奈良井川新堀端堤防願等ノ 件書類入		拾ヶ堰掛り	袋	中身なし
535	M	口	明治20・10・17	1887	証 (十ヶ堰川東堤防石寄金割)	十ヶ堰担当者 藤森 善平	中堀耕地十ヶ堰惣代	罫紙	
788	M	口	明治20・10・19	1887	請取証 (拾ヶ堰底樋工事見舞金)	嶋内村 宮下藤吉	拾ヶ堰守 藤森善平	罫紙	No.557と同綴
599	M	口	明治20・10・28	1887	領収証 (拾ヶ堰新堀堤防用石材)	惣代5人	藤森善平外2人	綴	No.557と同綴
600	M	口	明治20・11・11	1887	請取証 (堤防石寄賃金)	下平瀬堤防惣代 望 月源蔵	藤森善平	罫紙	No.557と同綴
602	M	口	明治20・11・11	1887	請取証 (新堀堤防石寄賃金)	下平瀬堤防惣代 松 尾重義	藤森善平	紙	No.557と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
601	M	口	明治20・ 11・25	1887	記 (十ヶ堰東堤防石寄代金の内、 5円領収)	小幡権四郎	十ヶ堰担当者 藤森 善平	紙	No.557と同綴
764	M	口	明治20・ 11・29	1887	乙第二四〇号 (新田堰橋工事、関係人へ通 知)	豊科村外2ヶ村戸長 役場	新田町耕地惣代	罫紙	
604	M	口	明治20・ 12・6	1887	領収証 (新堀堤防用石寄金)	島内村 惣代 望月 源蔵	藤森善平	紙	No.557と同綴
605	M	口	明治20・ 12・28	1887	証 (奈良井川堤防築造代金領収 書)	島内村戸長	小穴九市	紙	No.557と同綴
264	M	口	明治20	1887	(拾ヶ堰係水利費徴収領収控)		拾ヶ堰御役人	綴	
494-1	M	口	明治20	1887	理由書 (堤防用代金の違約)			罫紙	
758	M	口	明治20	1887	説諭願 (十ヶ堰川欠修繕工事)			綴	下書
794	M	口	明治20	1887	(拾ヶ堰の水、奈良井川より引 用工事の仕様)	十ヶ堰掛り惣代 藤 森善平外4人		綴	仕様書3組各々図面添 付、No.557と同綴
762	M	口	明治21・ 1・25	1888	領収 (明治20年拾ヶ堰経費)	十ヶ堰惣代 小幡権 四郎	藤森善平	罫紙	
771	M	口	明治21・ 2・4	1888	請取証 (奈良井川堤防用材石寄賃金20 円)	堤防惣代 松尾重義	藤森善平	罫紙	No.557と同綴
708	M	口	明治21・ 2・17	1888	号外 (矢原堰管理費の督促状)	収口掛	新田耕地総代	罫紙	
761	M	口	明治21・ 2・17	1888	穂高耕地分 (献納金)	穂高耕地惣代 穂尊 新平	拾ヶ堰担当者 藤森 善平	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
772	M	口	明治21・ 2・19	1888	請取証 (梓川筋堤防費見舞金)	堤防惣代 竹内寿賀 吉外1人	十ヶ堰懸り 藤森善 平	罫紙	No.557と同綴
550	M	口	明治21・ 2・21	1888	(袋)拾ヶ堰献納金名簿	穂高耕地惣代	藤森善平	袋	封筒のみ
652	M	口	明治21・ 2・22	1888	請負証書 (松底樋桶の工事請負)	大谷弥七	十ヶ堰担当者 藤森 善平	罫紙	
759	M	口	明治21・ 3・26	1888	記 (拾ヶ堰埋杵の人足)	拾ヶ堰守	新田町耕地惣代	罫紙	
589	M	口	明治21・ 4・11	1888	十ヶ堰川東諸木請負証	南安曇郡烏川村 神 原孫衛	十ヶ堰担当者 藤森 善平	綴	No.557と同綴
556	M	口	明治21・4	1888	十ヶ堰飯田前水揚方請負証 (一金130円、水揚給21年度分)	飯田耕地請負人 水 谷忠市外2人	十ヶ堰年番 藤森善 平	綴	No.557と同綴
597	M	口	明治21・ 5・12	1888	堤防築造及土木費献納願 (絵図添付)	寄附願人35人村代	長野県知事	綴	末尾願書受理(長野県知 事)の署名及び捺印、No. 557と同綴
132	M	口	明治21・ 5・27	1888	廻章 (現地用費并新田堰普請金)	藤森善一郎		紙	包紙付
592	M	口	明治21・ 6・7	1888	石材御買上願	豊科村十ヶ堰井掛り 惣代 藤森善平 嶋内村堤防願人惣代 松尾重義外4人 島内村戸長 高山善 十郎	県知事	罫紙	No.557と同綴
776	M	口	明治21・ 6・30	1888	一金百円也 (梓川通り長尾道下の石堤見舞 金)	下平瀬堤防惣代 望 月源三外1人	拾ヶ堰守担当者 藤 森善平	紙	No.557と同綴
494-2	M	口	明治21・ 9・19	1888	約定書 (川除築造の石材金の取決)	十ヶ堰惣代 岡村與 一郎外8人	下平瀬惣代 松尾重 義外5人	罫紙	
789	M	口	明治21・ 12・2	1888	証 (作徳初代金の受取)	島内村平瀬 松尾重 義	豊科村新田 藤森善 平	罫紙	No.557と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
603	M	口	明治21・ 12・30	1888	記 (十ヶ堰新堀石寄代金60円のう ち40円受取)	松尾重義外2人	藤森善平	紙	No.557と同綴
786	M	口	明治21・ 12・30	1888	証 (下平瀬土工献納金請取)	小穴九市	藤森善平	紙	No.557と同綴
226	M	口	明治21	1888	十ヶ堰総代投票 (用紙16枚)			紙	
322	M	口	明治21	1888	(拾ヶ堰惣代の金銭メモ)			紙	
763	M	口	明治21	1888	記 (十ヶ堰費、残額は月末迄に納 入)	柏原村十ヶ惣代 小 幡	十ヶ堰担当者 藤森 善平	罫紙	
795	M	口	明治21	1888	明治廿一年耕地惣代堰守衛生 世話掛選挙投票点検			綴	No.557と同綴
765	M	口	明治21カ	1888 カ	拾ヶ堰矢原耕地分外 (田反別の面積・地価・戸数)			罫紙	
775	M	口	明治22・ 2・20	1889	領収証 (川東堤防費10円)	拾ヶ堰堤防惣代 中 島吉平	藤森善平	罫紙	No.557と同綴
588	M	口	明治22・ 3・13	1889	諸木請負約定書	烏川村 本人 神原 孫衛外1人	十ヶ堰担当者 藤森 善平	綴	No.557と同綴
494-8	M	口	明治22・ 3・29	1889	日延願 (庁勸第四百六拾九号による)	被告人 藤森善平外 6人	松本治安裁判所判事	罫紙	
637	M	口	明治22・3	1889	拾ヶ堰諸木	請主 神原孫衛 保証人 飯沼周平	拾ヶ堰担当者 藤森 善平	綴	請負証書添付
634	M	口	明治22・ 4・5	1889	諸木其他請負証 (十ヶ堰材料・資金の明細)	烏川村請負人 神原 孫衛 同村 請人 青柳嘉 長治	十ヶ堰担当者 藤森 善平	綴	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
773	M	口	明治22・4・15	1889	請取証 (見舞金のうち示談額)	堤防惣代 竹内寿賀 吉外惣代中	十ヶ堰井懸り 惣代 藤森善平	罫紙	No.557と同綴
774	M	口	明治22・4・15	1889	記 (見舞金のうち示談額30円受領)	十ヶ堰井懸り惣代 藤森善平 仲裁人 関 守雄外 1人	島内村惣代 松尾重 義	紙	No.557と同綴
595	M	口	明治22・4	1889	第四百六十九号 約定残金請求勸解済口御届 (豊科村外3ヶ村十ヶ堰に関わ る訴訟)			綴	No.557と同綴
553	M	口	明治22・5	1889	水揚諸品買入簿	拾ヶ堰守		横半	
591	M	口	明治22・9・19	1889	約定書 (十ヶ堰堤防工事の請負)	東筑摩郡嶋内村下平 瀬地掛り惣代 松尾 □□外5人	藤森善平外1人 井 掛り惣代	綴	No.557と同綴
558	M	口	明治22・11・18	1889	約定書 (堤防工事に関する見舞金)	東筑摩郡島内村 地 掛惣代 竹内寿賀吉 外5人	南安曇郡豊科村外 三ヶ村十ヶ堰井掛り 惣代 藤森善平外6 人	綴	No.557と同綴
494-3	M	口	明治22	1889	中堀 (20年～22年、不足金)			紙	
796	M	口	明治22	1889	拾ヶ堰用水費不納人別帳簿写	柏原拾ヶ堰惣代 小 幡権四郎	南安曇郡拾ヶ堰担当 藤森善平	綴	松本治安裁判所豊科出 張所第九号勸解の小紙 貼付、No.557と同綴
494-9	M	口	明治23・3・13	1890	借入金証 (8円60銭)	烏川村 神原源衛	藤森善平	罫紙	
494-6	M	口	明治23・3・25	1890	(十ヶ堰経費の納付の延引につ いて)	十ヶ堰担当者 藤森 善平	望月吉衛	紙	
559	M	口	明治23・3・27	1890	底樋仕立請負証	南安曇郡烏川村 大 工 山田半衛外1人	拾ヶ堰担当者 藤森 善平	綴	No.557と同綴

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
587	M	口	明治23・4・7	1890	請負証書 (拾ヶ堰、諸木注文)	烏川村 請負人 青柳治郎作外1人	拾ヶ堰担当者 藤森善平	綴	No.557と同綴
494-5	M	口	明治23・9・20	1890	記 (十ヶ堰経費不足分の請求)	十ヶ堰担当者 藤森善平	中堀惣代 望月吉衛	紙	
787	M	口	明治23	1890	受取証 (立替金30銭)	小原秀一	藤森善平	罫紙	No.557と同綴
797	M	口	明治24・3・22	1891	字拾ヶ堰用水諸費及人夫賃取調	十ヶ堰担当者 藤森善平	南安曇郡長 肥田野畏三郎	綴	No.557と同綴
494-7	M	口	明治24・5・19	1891	審判延期願 (上告人不在に付)	原告人 藤森善平	松本区裁判所 豊科出張所	罫紙	訴訟用印紙(5銭)貼付
494-13	M	口	明治24・8・6	1891	(十ヶ堰経費の収納延引の願)	烏川村 望月吉衛	藤森善平	状	書簡、封筒付
596	M	口	明治24・11・19	1891	示談書 (吉野耕地負担金の訴訟)	十ヶ堰担当原告人		罫紙	No.557と同綴
332	M	口	明治	—	(堰関係メモ下書類21点)			紙	
748	M	口	明治	—	(梓川筋砂堀人足の賃金)			罫紙	
753	M	口	明治	—	十ヶ堰諸木 (木材と寸法及び代金)			罫紙	
768	M	口	明治	—	温堰上樋詰 (上樋工事の資材・諸木)			横帳	
777	M	口	明治	—	鑑定書 (十ヶ堰堤防工事に関わる訴訟)	□□洲社		綴	虫食い、破損、No.557と同綴
117	M	口	1月13日	—	記(十ヶ堰12月割当)	十ヶ堰惣代 藤森寿平	柏原村 戸長役場	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
494-4	M	口	3月6日	—	(十ヶ堰費の寄金の遅延)	岡村與一郎	藤森善平	紙	書簡
494-14	M	口	4月14日	—	記 (品代の領収)	まつ平	拾ヶ堰御掛	紙	
519	M	口	3月9日	—	書簡 (大底樋工事と胡桃沢の件について)	東筑摩郡島内村 松尾重義	南安曇郡豊科村 藤森善平	状	封筒付
647	M	口	2月9日	—	(十ヶ堰奈良井川堤防献納金願)	藤森善平	中嶋吉平外1人	状	書簡、封筒付
672	M	口	2月8日	—	書簡 (十ヶ堰の大底樋の仕立と勘太郎事件について)	小穴九市	藤森善平	状	封筒付
733	M	口	3月31日	—	(拾ヶ堰工事の請負人への代金支払について)	中嶋	藤森	罫紙	
738	M	口	1月30日	—	廻章 十ヶ堰掛り持廻り (十ヶ堰奈良井川堤防の件につき、急ぎ相談したい)	藤森善平	岡村与一郎外3人	紙	封筒付
741	M	口	2月2日	—	号外 (矢原堰についての出金の願)	豊科村外2ヶ村戸長役場	豊科村新田耕地総代	罫紙	
492	M	口	年代不詳	—	(堰役の選任の投票用紙)			紙	紙送り18本
496	M	口	年代不詳	—	十ヶ堰経費割 (明治以後の村毎の経費割)			紙	
555	M	口	年代不詳	—	拾ヶ堰々敷両堤塘段別調簿 (合計反別7町5反2畝12歩)	烏川村分		綴	
622	M	口	年代不詳	—	用水樋=付御説諭願 (十ヶ堰用水樋浅水につき修繕願)	烏川村ノ内中堀耕地人民惣代 矢淵口次郎外1人		紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
744	M	ハ	明治14・ 2・27	1881	約定書 (地所買戻しに付、事前約定書)	南安曇郡豊科村 藤 森善平 同郡南穂高村 轟 文吾		罫紙	
311	M	ハ	明治17・ 6・12	1884	記 (領収書)	岡村與一郎	藤森善平	紙	

P 交通・通信 12点 イ道路橋梁 2点 ヘ郵便 10点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
743	P	イ	明治20・ 8・4	1887	手続書 (熊倉橋架橋工事の手続について)	藤森善一郎	小坂善之助	罫紙	下書
429	P	イ	年代不詳	—	(県道・人家・用水等の距離)			紙	
644	P	ヘ	明治15・5 ～明治 16・7	1882 ～ 1883	書留郵便物請取証	藤森善平	小沢真一外4人	紙	9枚
664	P	ヘ	明治19・ 2・16	1886	通知書 (貯金事務手続、5円也)	駅通局	信濃国豊科駅 藤森 善秀	紙	
665	P	ヘ	明治19・ 2・21	1886	通知書 (貯金事務手続、15円也)	駅通局	信濃国豊科村 藤森 善平	紙	
663	P	ヘ	明治19・ 2・27	1886	通知書 (貯金事務手続、5円也)	駅通局	信濃国南安曇郡豊科 村 藤森善平	紙	
736	P	ヘ	明治21	1888	受領証書	藤森善平	ミヤダ外3人	紙	計4枚
645	P	ヘ	明治30・ 6・16	1897	(封筒のみ書状なし)	長野県	南安曇郡豊科村 藤 森朝七郎	封筒	
770	P	ヘ	明治30・ 6・16	1897	(葉)送金案内	長野本金庫	藤森朝七郎	葉書	信濃銀行の為替
495	P	ヘ	明治	—	郵便物受取証16通			紙	
735	P	ヘ	明治	—	書留郵便物請取証	藤森善平	藤森朝七郎	紙	計8枚
59	P	ヘ	11月14日	—	書簡 (石版印刷設立ノ件ニ付)	山内実太郎	藤森善一郎	状	

Q 宗教 4点 □神社 3点 ニ社寺 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
704	Q	□	明治21・ 3・15	1888	承諾書 (6郡共有の松本神道分局再建 のため500円の寄附)	南安曇郡豊科村新田 町耕地 伍長 藤森 八郎外伍長22人	耕地惣代 藤森善一 郎外1人	罫紙	
298	Q	□	年代不詳	—	祈祷札 (諸天洞監・諸聖洞明・月華水 大事)			紙	
578	Q	□	年代不詳	—	祈祷札 (高野山金剛密寺血盆經三拾三 卷)			紙	
534	Q	ニ	明治12・1	1879	講金預通 (慈教講社中信源講)	浄土宗総本山知恩院 慈教講社中	南安曇郡豊科村法蔵 寺檀中 藤森善平	紙	

R 文化・教育 31点 □義務教育 23点 ハ高等教育 1点 ニ社会教育 2点 ト文学・文芸 5点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
617	R	□	明治16・ 7・30	1883	明治十五年十二月迄学資金不 足人別 同十六年度学資金内取立人別	豊科学校		綴	
620	R	□	明治16	1883	明治十六年 南安曇郡第一番学区会 議案 (学校経営に関わる予算議案 書)			綴	
675	R	□	明治17・1	1884	学費収入明細簿	豊科学校		綴	
677	R	□	明治17・ 4・15	1884	学区会決議御認可願 (予算案上程書)	南安曇郡豊科村戸長 岡村與一郎	長野県令 大野誠	綴	
747	R	□	明治17・ 6・30	1884	学校附属地売却願	豊科学校事務掛り 丸山甚一外4人	南安曇郡長 丸山英 一郎	罫紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
686	R	口	明治17・6	1884	明治十五年同十六年豊科学校 費不納入別			綴	
669	R	口	明治17・ 8・11	1884	取消願 (豊科学校元資金と協議費未納 について)	南安曇郡豊科村	南安曇郡長 丸山英 一郎	綴	
680	R	口	明治17・8	1884	学校費不納者御説諭願 (不納者の説諭についての要請 書)	南安曇郡豊科村	南安曇郡長 丸山英 一郎	綴	
678	R	口	明治17・ 11	1884	明治十五年ヨリ同十七年六月 マテ学校費不納入調	豊科学校		綴	
619	R	口	明治17	1884	明治十七年学費収入額 (収入内訳)			罫紙	
751	R	口	明治17	1884	記 (17年1月より6月迄資金交付)	豊科村戸長 岡村與 一郎	学務委員 藤森善平	罫紙	
676	R	口	明治17カ	1884 カ	学校費不納調 (滞納者の書出し)			綴	
670	R	口	明治18・ 3・16	1885	甲第一七九九号ノ二 (廻状の交付について)	南安曇郡役所 学務 掛	豊科村 藤森善平	罫紙	
651	R	口	明治18・ 5・6	1885	乙第一五八五号 (学校経費勘定帳について)	南安曇郡役所 会計 掛	豊科学校学務委員	罫紙	
618	R	口	明治18・6	1885	明治十五年ヨリ同十八年四月 マテ学校費不納入調			綴	
709	R	口	明治18	1885	書簡 (金石標を一日も早く備えてほ しい)	南安曇郡小学□□ 白井毅	南安曇郡一番学区学 務委員 藤森善平	罫紙	
271	R	口	明治19・4	1886	授業料領収之証 (中等科第四級)	豊科学校	藤森佐知恵	紙	封筒に在中、虫食い
272	R	口	明治19・4	1886	授業料領収証 (初等科第六級)	豊科学校	藤森さだ	紙	封筒に在中、虫食い

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
574	R	口	明治19	1886	(金銭授受のメモ)			紙	「戸長百瀬謙三へ渡す藤森篤実立合」とあり。
616	R	口	6月29日	—	記 (領収書)	萬屋	豊科学校	紙	
614	R	口	年代不詳	—	明治十七年度豊科学校費割賦 仕訳 (村毎に地価・戸数・建坪割で 分担)			綴	
615	R	口	年代不詳	—	明治十五年度学校費精算 (出納控)			綴	
679	R	口	年代不詳	—	明治十七年度南安曇郡第一番 学区豊科学校教育費支出録 (支出明細及び収入予算等)			綴	
554	R	ハ	明治17・1	1884	積金貸附簿 (総計221円、出納簿)	豊科学校		綴	
561	R	ニ	明治7	1874	饑年要録 完 (各地で起きた飢饉の様子が記 されている)	福澤憲治		綴	
626	R	ニ	明治19・ 5・16	1886	粹語集 第一編 (哲学の道しるべ、文部省訓令 等覚書カ)			綴	
273	R	ト	明治18	1885	藤森花友雅者 俳諧連歌の巻六冊			綴	袋付
147	R	ト	年代不詳	—	(自詠の漢詩、藤森氏の庭前に 矢場を築き武に励み漢詩を嗜 む)	重矩		紙	
497	R	ト	年代不詳	—	(書状の連綿体の下書カ)			紙	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
531	R	ト	年代不詳	—	俳諧歌隻児百首 三之巻			冊子	選者 四方歌垣真顔、 和綴じ本
671	R	ト	年代不詳	—	奉願長尾神社廣前発句都々逸 集 (発句并ニ都々逸の募集要項)	長尾村 催主願主 国産社内柴野商店		紙	

S 厚生・福祉 2点 ニ医療・病院 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
320	S	ニ	年代不詳	—	澤辺升順老薬用口覚			紙	
754	S	ニ	年代不詳	—	(薬の調合)			紙	

T 治安・国防 8点 イ軍事 2点 ニ犯罪・事故 6点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
131	T	イ	明治7・ 12・12	1874	(筑摩県庁より常侍の入営について通知)	筑摩県庁	安曇郡新田町村 正副戸長	紙	
489	T	イ	明治21	1888	徴兵寄留地ニテ徴集願	東京府 藤森八郎治	長野県知事 木梨精一郎	罫紙	下書
767	T	ニ	明治7・ 5・29	1874	乙第六拾六号 (懲役中の逃亡者の手配書)	司法卿 大木喬任		罫紙	控、当該人…岡山県美作の男
650	T	ニ	明治7・ 6・5	1874	御布告書第十大区三小区 (3件の手配書)	筑摩県権令 永山盛輝	各戸長	綴	封筒付
629	T	ニ	明治12・6	1879	預ヶ品持逃御届	東筑摩郡北深志町 宮沢きよ	長野県松本警察署	綴	人相書添付
757	T	ニ	明治14・ 9・23	1881	(水車屋敷地請戻の告訴)	島内村戸長 小原口治	藤森善平	罫紙	
364	T	ニ	明治カ 21・2・16	—	書簡 (裁判関係打合招集)	松本 小口友江 今水又三郎	高家村 飯田伴十郎 豊科村 藤森善平外 3人	紙	吉澤大三郎無尽の件、封筒付
594	T	ニ	明治22・ 6・3	1889	告訴状願下	十ヶ堰守 藤森善平 外3人	豊科警察署長	綴	No.557と同綴

V 民俗・習俗 18点 イ冠婚葬祭 14点 ロ年中行事 3点 チ余暇生活 1点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
374	V	イ	明治10・ 5・30	1877	弔賻録 (死去する11年前に本人が書いた俳句等、後半は死去による仏事の記録)	藤森文一		横帳	
60	V	イ	明治43・ 12・13	1910	婚姻=付買物覚帳	藤森善秀		横帳	4冊綴
373	V	イ	大正7・ 10・11	1918	。艶麗淡雪比賣一週年祭 。音信受納帳 。音信受納帳 。葬儀記録帳	藤森家		横帳	葬儀記録をまとめて綴じてある。
609	V	イ	大正10・ 11・2	1921	御祝覚帳 (出生祝)	藤森れん子		横帳	
372	V	イ	大正14・ 1・27	1925	御祝覚帳 (出生の御祝)	藤森恒子		横帳	
610	V	イ	大正15・ 11・17	1926	御祝覚帳 (出生祝)	藤森今朝夫		綴	
64	V	イ	昭和元・ 12・26	1926	音信受納帳 (香奠外)	藤森さん		横帳	
377	V	イ	昭和7・ 10・24	1932	音信受納帳 (藤森今朝夫死去につき見舞金・香典等)	藤森家		横帳	
608	V	イ	昭和8・ 12・18	1933	御祝覚帳 (出生祝)	藤森道雄		横帳	
607	V	イ	昭和15・ 10・15	1940	祝儀覚帳	藤森善之助		横帳	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
509	V	イ	昭和18	1943	音信受納帳 (藤森貞64才、8月5日神去)			綴	
378	V	イ	昭和22・ 12・12	1947	祝儀覚帳	藤森連子		横帳	
63	V	イ	昭和27・ 3・11	1952	祝儀覚帳 (結納・出産)	藤森恒子		横帳	
53	V	イ	3月26日	—	書簡 (父の死亡連絡と出棺の日時連絡)	重柳 轟 松江	藤森善一郎	状	
648	V	口	明治15・ 8・11	1882	祭日操替願 (秋蚕飼養で繁忙のため)	南安曇郡豊科村新田 耕地	南安曇郡長 稲垣重 為	綴	郡所より朱書きで許可あり。
62	V	口	大正2・ 3・6	1913	御祝覚帳 (伊和田帯<岩田帯>・出産祝・ 誕生祝等を記入)	藤森善之助		横帳	
61	V	口	昭和4・ 8・24	1929	御祝覚帳 (出産祝にもらった品々)	藤森麻生		横帳	
514	V	チ	明治14	1881	手引草 (公私の行事等の覚書)	藤森重春		綴	小型手帳(9.5cm× 16.5cm)

X 絵図 2点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
642	X		明治23・ 5・31	1890	大日本道中獨案内細見図 (沖縄より北海道に至る主な道 沿いの地名入)	発行兼印刷人 河村 音松		絵図	
126	X		年代不詳	—	(奈良井川と拾ヶ堰の間に堤防 延長百間と書いてある絵図面)			紙	

Y その他 30点

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
734	Y		明治17	1884	(封筒3通、書状なし)	豊科村外二ヶ村戸長役場	藤森善平	封筒	
667	Y		明治18カ3月28日	1885カ	書簡 (転宅のための送金願)	東京湯島天神町 藤森七郎	信州南安曇郡豊科村 藤森善平	状	封筒付
633	Y		明治21	1888	葉書 (年賀状等)			葉書	藤森善平宛11枚、水谷甚十郎宛1枚、南安曇開産支社宛1枚
727	Y		明治21	1888	(封筒6通)		新田耕地総代外	封筒	空封筒
655	Y		明治22・11・14	1889	(株券の領収書1枚)	山内実太郎	藤森善一郎	紙	封筒付
656	Y		明治22・11・19	1889	書簡 (金子を送ってくれたことへの礼状)	横浜 宮沢玉枝	藤森善平	状	封筒付
661	Y		明治22・11・29	1889	書簡	東筑摩郡新邨 上條真吾	藤森善平	状	封筒付
654	Y		明治23・6・23	1890	書簡 (衣類代金を用立ててくれたことに対する礼状)	横浜 増澤茂登	藤森善平	状	
653	Y		明治23・9・29	1890	書簡 (舞鶴より近況報告)	藤森朝七郎	藤森善平	状	封筒付
520	Y		明治25・8・28	1892	書簡 (お礼状と証書3通同封の内容)	横浜山手 増澤元	長野県南安曇郡豊科村 藤森善平	状	
280	Y		明治初年カ	—	書簡 (息女の縁談)	小川為一郎	藤森善一郎	状	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
239	Y		明治カ	—	書簡 (近況等の報告)	藤森八郎治	藤森善平	状	
111	Y		4月1日	—	書簡 (送金の増額について)	藤森朝七郎	藤森善平	状	
128	Y		4月13日	—	書簡 (拝啓御舎弟八郎君の徴兵異動届について)	等々力益夫	藤森元一郎	状	
129	Y		1月28日	—	書簡	藤森八郎治	藤森善平	紙	包紙のみ
130	Y		2月22日	—	書簡	小穴五郎	藤森	状	
242	Y		12月15日	—	書簡 (祝詞)			状	
243	Y		4月17日	—	書簡	等々力正晴	藤森篤寛	状	下部破損
296	Y		11月30日	—	書簡 (大親睦会について)	藤森篤実	藤森善市郎 藤森朝七郎	状	封筒付
324	Y		4月17日	—	書簡	等々力正晴	藤森善一郎	状	
334	Y		2月17日	—	書簡 (私信)	藤森朝七郎	藤森善平	状	
371	Y		12月7日	—	書簡 (私信)	藤森善一郎	藤森善太夫	状	

史料番号	分類	枝番	年月日	西暦	史料名	出所	宛所	形態	備考
545	Y		4月17日	—	書簡 (お願い状)		藤森老大公閣下	状	
623	Y		1月31日	—	書簡 (奈良井川堤防の石材の件)	松尾	藤森	状	
624	Y		1月31日	—	書簡 (急用の手紙)	松尾	藤森	状	
668	Y		3月9日	—	書簡 (堤防修理費の残額について)	飯田耕地惣代 飯田 穂平外2人	十ヶ堰井掛惣括 藤 森善平 同堰守 青 柳八衛	状	封筒付
684	Y		5月17日	—	書簡 (宮澤きよの建物が売れず困っ ている件について)	丸山登	藤森善平	状	封筒付、明治14年頃カ
694	Y		3月21日	—	書簡 (送金のお願)	東京湯島天神町 藤 森朝七郎	信濃国南安曇郡豊科 村 藤森善平	状	
421	Y		年代不詳	—	書簡	冬	御姉様 御兄様	状	
532	Y		年代不詳	—	書簡 (藤森善平宛4通・封筒のみ1 通)			状	

総点数 824点